新京日日新聞
夕刊
七月二十九日
本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓 郵税 一ケ月拾五錢
廣告料金 普通 一行壹圓五拾錢 特別 一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三一三五 營業局專用(3)三三〇〇
發行人 十河榮忠 編輯人 松本勇 印刷人 水越内之介

庶政一新の緩慢に 陸軍側不滿の色濃厚

肅軍人事後の部内の空氣

今後の態度注目さる

【東京國通】陸軍は肅軍人事も廿八日の内命によつて玆に一段落を告げたのであるべきものは陸軍の

要望

する革新政策の成否にかゝつて居る、即ち寺内陸相が就任の當初闡明せる三大使命たる肅軍、庶政一新、國防の充備强化等は正しく現下陸軍の切實なる要請であつて陸軍獨力で解決し得る肅軍の實は着々あげてゐるに反し、庶政一新は政府其他と協力して實現に努力しなければならぬだけに、政府の緩慢な態度にはあきたらぬ空氣が部内に充滿しつゝあり、之が空氣は人事異動の完了を契機として革新政策の

實現

に努力すべしと爲し寺内陸相の關西旅行歸京後の對政府態度が注目されるに至つてゐる、而して陸軍の主張する國策案としては國防國策、航空國策、原料國策、燃料國策、製鐵國策、動力國策、保健國策の各國策に亘り國防國策に就ては勿論これが完備强化を期するも航空國策に就ては空軍の第二陣としての民間航空を積極的に振興すべく航空省の設置を遞信省其他と協力して行はんとし原料問題に就ては最近の經濟報復的な傾向の釀醸に鑑み萬一の場合に必需品の自給自足を確保する爲之が原料門策のステープル・ファイバー絶對確立を期してゐる、又燃料、製鐵共に廣義の國防に關聯し特に動力國策に就ては電力國營による低廉な電力の供給を促し公私とも絶對必要性あるものとしてゐる又國民生活の

安定

に就ても今日では殆ど常識的な要望であり前項諸國策の實現と相俟つ事多く陸軍としても國防力の人的要素の充實向上の上からも絶對必要と認めてゐる

三長官の 緊急重要國策 審議大體終る

近く首相に結果を報告

【東京國通】陸海軍の國防十年計畫を除く各省提出の重要國策の下審査を廣田首相より命ぜられた藤沼、次田、吉田三長官は吉田調査局長官を

中心

に過般來隨時打合せを遂げつゝ審議を進めた結果所謂現下緊急の重要國策の眼目を

一、國防の充實
一、産業の振興及び貿易の伸張
一、國民生活の安定

以上の三大綱目に置くことに決定し、此の觀點より各省提案の審議を遂げ漸く大體の結論に達したので來る八月一日前後に最後の三長官會議を開き右審議の結果を綜合し取纏めた上、吉田長官の手許で作成せる三長官意見書を附して廣田首相にこれを提出し審議報告を行ふことに決定した、仍つて右報告を受けると同時に廣田首相はこれを馬場藏相に提示して改めて兩相の間で各省提案の再檢討を爲し早く行けば八月十日頃の閣議に廣田首相より各省の提案並に首相、藏相の

檢討

の結果を附議して所謂國策閣議を復活し重要國策の最後的決定を取急ぐ段取りとなつた

國際司法裁判所 後任判事中 國候補支持

【東京國通】二十八日アブノール聯盟事務總長は有田外相に對しヘーグ常設國際司法裁判所裁判官中、ローランヂヤックマイン（ベルギー）判事は曩に死亡し今回また王寵惠（支那）判事が辭職引退した爲め二名の缺員を出したので常設國際司法裁判所規定第四條に從つて至急各關係諸國より後任候補者を推薦せられたしと我常設國際仲裁裁判官團の候補者推薦方を要請し來つた、仍つて有田外相は直ちに右裁判官（長岡春一、織田萬、山田三良、立作太郎四氏）に對しアブノール總長の要請を移牒したが、我方としては現に故安達峰一郎博士の後任として長岡氏を國際司法裁判所判事としてヘーグに派遣してゐるのであるから此際特に候補者を出さず王寵惠氏の引退がまだ任期中途であつた事情及び日支兩國關係の特殊性に鑑み支那側の候補者に對し全的の支持を與へることに内定した模様であり支那側の推薦次第によつてはアジアを代表して日支兩國二名の判官がヘーグに常置される結果になるべしとみられてゐる

學徒研究團 皇帝に拜謁

在京中の學徒研究團は本日も午前八時より次の様な時間割で忙しい一日を送る筈である

△午前八時より總務廳田村參事官の「滿洲國の行政機構に就て」
△午前九時より實業部石川技師「滿洲國産業に就て」及財政部田村文書科長「滿洲國經濟に就て」
△午前十時より大使館山本書記官「治外法權撤廢に就て」
△午前十一時より正副團長の皇帝拜謁
△午後一時より松浦教授の「滿洲人の民族性に就て」
△午後二時より協和會平島次長の「協和會に就て」
△午後四時衛戍病院慰問
△午後六時より十五分間團長のラヂオ放送同學生總代の挨拶

在哈ソ聯人 引揚げを逡巡

ソ聯政府躍起となる

【ハルビン國通】モスクワ政府は在哈總領事館のソ聯人引揚げ處置が機宜を得ない爲に引揚げ遲延せりと引揚者少數なるを指摘してスラウツキー總領事に對し歸國從遁宣傳の强化並に歸國を肯んぜぬものに對しては適當な手段を講ずべしとの命令を發した、これに對してスラウツキー總領事は歸國工作の逡巡は滿洲國官憲の壓迫と鐵路當局者の特別列車仕立て回避に原因するものであると回答し在哈ソ聯人の歸國を欲せざる實狀については何等言及するところなくその責任を滿洲國側に轉嫁してゐるが之によつて見るもソ聯が如何に在滿ソ聯人の引揚げに躍起となつてゐるかゞ窺はれる

咄！ソ聯領から 銃彈飛び來る

關東軍から不法を抗議

二十六日午前六時半頃東寧附近で演習中の日本兵に向け重機關銃彈三發、午前八時輕機關銃彈約十四發がソ聯陣地附近より飛び來つたが幸ひ損害は無かつた、實砲射撃の場合普通一里半の危險區域を設定するか背後に山地を置くことゝなつてゐるにも拘らず國境を隔てゝ滿洲國内の危害を何等顧慮しないソ聯の態度は不法なるものとし關東軍からは嚴重抗議をなした

デマの本家

ソ聯又復新通信社創設

【奉天國通】最近ソ聯當局は時局の重大化に對應し宣傳戰を開始日本の侵略政策及び大陸積極政策を云々すると共にソ聯の平和政策の宣揚に活動を續けてゐるが今回右宣傳中心機關として資本金廿五萬米弗を以て上海にフリート・ニュース・エーヂエンケといふ通信社を設立するに決定、同社開設と共にロンドン、パリ、モスクワ、北平、奉天、漢口、廣東、ハルビン等に支局を開設、更にニューヨーク、サンフランシスコ、ブラッセル、ワルソーの世界主要地通信網を擴大强化する計畫である、代表者は前ハルビン・オブザーバー主筆ゲートン・フリート氏が就任の筈である

我航空界草分の 德川新兵團長

"飛行機の操縱もやる"

【東京國通】國防は空軍からとのスローガンを高らかに掲げて愈々八月一日から開設される陸軍航空兵團司令部の初代團長は所澤飛行學校長男爵德川中將が任命された同中將は人も知る日本航空界の最高權威で明治四十三年十二月十九日大尉時代、代々木の練兵場で佛國製ファルマン式飛行機に搭乘し日野熊藏大尉操縱のグラデー式と共に日本最初の離着陸を見事やつてのけヤンヤと喝采を受けたものである同中將は終始一貫日本航空界にあり中將で飛行機操縱の出來るのはこの人一人、人格謹嚴、信義に敦く今年五十三の日本空軍稀に見る名武將である

ソヴイエト機 世界最高記錄を樹立

【モスクワ廿七日發國通】ソヴイエト空界の精鋭ミハエル・アレクセーフ飛行士は廿六日午後モスクワに於て一、〇〇〇キログラムの貨物を搭載、一二、一二三米の高度に到達、高度飛行に世界的記錄を樹立した

獨伊合作と 杉村大使の報告

【東京國通】廿八日杉村駐伊大使より外務省への公電によれば去る廿五日駐伊獨大使フオン・ハッセル氏はイタリー外相チアノ伯を訪問しドイツ政府は在エチオピヤ公使館を廢止して之に代つて領事館を

創設

することに決した旨正式通告した、右はドイツに取つてはエチオピアが既にイタリーの第三國たらざることを承認した譯でありドイツが非聯盟國たる自由の立場から聯盟理事會の不承認宣言に一顧をも拂はず無造作にイタリーのエチオピア併合を事實の上から承認したものであり東亞問題善後措置に對し劃期的英斷外交なりと見られてゐる、而して獨伊兩國關係は曩にイタリーの肝入りから締結された獨墺協定に依つて親善の一歩を進めたところへ今度はドイツからエチオピヤ併合承認といふムツソリーニ首相自身が最も求めてゐたものが與へられたのであるからその結果兩國の間には更に鞏固なる秘密關係が確立されることとなり近く開かれるべきロカルノ會議に對する兩新興國の對策の如きまたファッショ革命であるスペイン革命に對する獨伊兩國の關係等極めて微妙な新展開が

期待

される、更に一方滿洲事件に對する聯盟の不承認主義、スチムソンドクトリン、エチオピア併合不承認宣言等の現狀維持論はヒトラー、ムツソリーニ合作に依るこの新事態に於て如何に正當化されるかといふ問題はまた他山の石として日本政府の重大な關心をひいてゐる

鯉沼副所長赴奉

新京地事副所長鯉沼兵士郎氏は二十八日午後一時五十分發あじあで赴奉三十日午前歸任の豫定

錢實業廳長來社

全滿實業廳長會議に出席、日程を終へ、二十九日歸任する錦州實業廳長錢魯氏は同日朝本社へ來訪した

奉每支局移轉

奉天每日新聞新京支局は今回左記へ移轉した
新京ダイヤ街老松町九番地
電話三―五六九四番

中銀週報

七月十九日より廿五日迄における中銀の貨幣發行額は左の如くである

貨幣發行額	一四八・四一六・五二一・〇〇
紙幣	一三八・一二九・四九一・三〇
準備	九一・五九五・九九四・一〇
保證	五七・一二三・五五七・〇〇
鑄幣	二・五五七・〇三〇・〇〇

人事往來

▲臧式毅氏（參議府議長）二十九日午前九時奉天へ
▲于芷山氏（軍政部大臣）同七時同
▲速滿洲國侍從武官 同
▲濱口龜三郎氏（滿鐵）二十九日午前奉天へ
▲梶川廉造氏（東亞土木）同
▲來京國都ホテル
▲日片醇氏（商業）同
▲奥津三郎氏（滿洲鹽業）二十八日午後大連へ
▲升巴倉吉氏（奉天實業總務課長）同奉天へ
▲岐部與平氏（ハルビン郵政管理局長）同ハルビンへ
▲戶倉勝人氏（滿洲國官吏）同
▲伊藤祐氏（同）同
▲牧野克已氏（同）同
▲羽根田久一氏（同）同大連へ
▲中村久平氏（郵政局官吏）同奉天へ
▲田川宇一郎氏（桝谷代議士秘書）同來京國都ホテル
▲淺岡信夫氏（大同殖産會社）同
▲役原健一郎氏（日立製作所）同
▲增井信次郎氏（商業）同
▲三輪環氏（東亞土木專務）同午前來京ヤマトホテル
▲三浦義臣氏（滿鐵）同
▲野田蘭藏氏（滿鐵囑託）同午後同
▲佐藤俊久氏（哈市公署工務處長）同
▲犬塚秀氏（滿鐵）同
▲小島芳男氏（同）同
▲松山基範氏（京大理學部長）同
▲加納和國氏（三菱社員）同
▲定吉吉藏氏（滿鐵）同午前奉天へ
▲尾崎正文氏（會社員）同大連へ

團體

▲大阪池田師範學校生六十三名 二十九日午前六時二十五分ハルビンより、同七時三十分奉天へ
▲神戶第一商業生二十一名同九時十分ハルビンへ
▲大連大廣場小學生十五名同八時五十分大連より、同午後十一時ハルビンへ
▲東京商大太平洋倶樂部十名同午後一時三十七分ハルビンより
▲京都市立第一商業生三十三名午後二時奉天より、太陽ホテル投宿
▲兵庫縣姫路商業學校生十六名同四時ハルビンへ
▲京都市立第二商業學校生四十四名同奉天へ
▲神戶神港商業學校生三十名同午後七時四十分ハルビンより、富士屋投宿
▲J・B主催旅大海水浴團二十名同八時大連へ

皇妹三格姫には八月二日御結婚
三千萬民衆御慶事を壽ぐ

滿洲國皇帝陛下御皇妹三格姫には來る八月二日日滿軍人會館で在ハイラル部隊附趙國圻中尉との晴れの御婚儀の盛典を擧げさせられることゝなつた、式後日滿顯官を招待して盛大な御披露を催されるが三千萬民衆は蘭花彌榮へる滿洲國宮中の御慶事を齊しく御喜び申上げてゐる

あすは土用丑の日
鰻は安いぞ百匁一圓廿錢
なんと五百貫が消える

三十日は土用の丑の日、日本人は古來この日を鰻を食ふ日ときめてゐる、うしとうなぎとどう言ふ關係にあるか、とにかく慣習の力は恐ろしいもので料理店の立看板もこの暑いのにみんな蒲燒、丼のオンパレードだ、それでゐて何かしら食慾を唆られるのは矢張鰻の功德かも知れない、さて今年の新京に於ける鰻は安いか高いか幸ひ今年は去年ほど高くはない、新京で使はれる鰻は殆ど朝鮮釜山の殖産會蠶殖場から輸送されてくるが、今年は氣候の關係で途中斃死するものが少なかつたのと出廻り順調でいはゆるうなぎ上りの相場はみせてゐない、然し平日よりは三、四十錢高の小賣相場百匁一圓二十錢見當である、新京で一年間に蒲燒される量は約二千五六百貫夏場の一月平均は約三百貫であるが、さすが七月は十六日以降で既に約八百貫の入荷をみ、その中二十八、二十九、三十兩日の三日間だけで約五百五十貫が料理店或は家庭の食膳に供されるとは素晴らしい

滿鐵青年祭八日西公園で
夜は"青年の火"を圍み踊る

滿鐵では第二次創業の劃期的飛躍の秋に當り七萬社員の質實剛健の思想と强健なる身神の鍛錬に資するため各地に於て盛夏の炎天下に青年祭を催してゐるが新京三千社員の"青年祭"は八月八日午後二時から西公園內競技場で大々的に擧行することゝなつた、この日全社員は午後二時までに競技場に集合ブラスバンドを先頭に蜿蜒長蛇の列は陽炎燃へるアスファルト道路を行進忠靈塔に參拜、皇居を遙拜、宣言文を朗讀、社歌を合唱して再び行進を開始午後三時二十分西公園競技場に集合老も若きも男も女も陸上、水上の二選手に分れて各種對抗競技を行ひ競技場で食事を攝り十時半から天をもこがす燃々たる猛火"青年の火"を圍んで踊りを踊るやら有志の五分間演說があり八時過ぎ終了の豫定である

◇……簡閲點呼始まる

愈よ明早朝
明治大帝を偲び奉る晨のつどひ

"明治大帝を偲び奉る晨のつどひ"は新京教化聯盟、明治會、早起台の主催で三十日午前五時三十分から西公園內誠忠碑前で擧行明治神宮並に皇居を遙拜一分間默禱、赤木修養團講師の明治天皇御製朗讀、四戸友太郎氏の講話があり大日本帝國萬歲を三唱して閉會する事となつてゐる、尙ほ當日の參會者には久世陸軍少將謹書の明治天皇御製色紙を贈呈する

×　×

匪賊討伐中
山根警士戰死

【チチハル國通】廿八日朝黑河省より龍江省警務廳への入電に依れば廿七日朝呼瑪縣興隆溝北方十五滿里の地點に於て同縣警務局山根警士の率ゐる討伐隊は匪系不明の匪團卅と遭遇、交戰擊退したが此の戰鬪で警士山根重範氏、叢通譯の二名は戰死、ほか滿人警士二名は重傷を負つた

裁判所判決

新京總領事館裁判所では二十九日午前十時から中島司法領事、下田檢事々務取扱立會のもとに窃盜告訴事件の公判を開き左の判決言渡があつた

▲朝鮮生れ新京梅ヶ枝町四丁目十八番地李弘植（二五）は本年四月以來室町ビル、新京國務院寮、永康莊を始め新京、奉天、公主嶺を股にかけ十四回に亘つてビル荒しに懲役一年二ヶ月▲同じく朝鮮生れ洪壽福（二五）田栽振（二五）の兩人は本年三月共謀して洪の傭れ先日出町三丁目材木商中本商事會社新京支店から通帳を盗み印鑑偽造して四百五十圓を詐取していづれも懲役八ヶ月▲佐賀縣東松浦郡鬼塚村市丸謙次郎（二二）は本年三月以來數回に亘つて中央通り大阪屋號、東一條通嚴松堂書店から書籍を萬引して生活費に當てゝゐたが懲役六ヶ月（三年間執行猶豫）▲朝鮮生れ鄭景錫（二八）安石錄（三一）金玉商（二四）は生活に窮し共謀の上昨年九月城後路四百二號武田組現場、大同大街中央銀行總行新築大林組現場から監視人の隙をみて鐵筋その他建築材料を窃取して懲役十ヶ月（三年間執行猶豫）

吉野町市場
公休日變更

吉野町市場の公休日は八月から次の通り變更される

一月、一日、二日、三日、二月、陰一日同二日、に及び十五日
三月、四月、十八日
五月、十五日（新京神社大祭）
六月、陰五日（端午節）
七月、八月、十八日
九月、十五日（新京神社大祭）陰十五日（仲秋節）
十月、十一月、十八日
十二月無し

神保畫伯
張外相をゑがく

滿洲と因緣深い洋畫界の逸材光風會の神保盤三郎畫伯は十四日來京市內永樂町二丁目豐屋旅館に滯在滿鐵理事河本大作氏等の後援で油繪肖像畫頒布會を催してゐるが先づ第一に筆を染めたのが畫伯と最も因緣深い滿洲國外交部大臣張燕卿氏の肖像だ、この肖像畫は今までの肖像畫の型を破り張大臣が颯爽たる乘馬服にハンチング姿で愛馬と並んだ五十號の大作でこの炎天の下に全精魂を打ち込んで書きあげただけあつて張大臣そのまゝに躍如として畫面に現はれ又と得がたい名畫である（寫眞は張外相の肖像畫と神保畫伯）

次期オリムピック開催地
けふの會議で決定
委員總會開く（日本時間卅日午前零時）

【ベルリン廿七日發國通】次期大會開催地決定を最大議題として國際オリムピック委員總會は廿九日午後四時（日本時間卅日午前零時）からベルリン大學內ウイルヘルム・フリードリッヒ大講堂に於て開會式を擧行する事となつた

オリムピック東京招致
益す有力化す
＝各方面に入つた情報を綜合＝

【東京國通】第十二回オリムピック東京招致問題につき招致委員會、體協、文部省、外務省など各關係方面に入つた情報を綜合すると東京支持略々確實と見られるのは四十三ヶ國六十八票中ドイツ三票、中米一票、アルゼンチン二票、ベルギー二票、ブラジル二票、チリー一票、キューバ一票、米國三票（內二票缺）イタリー三票、日本三票、メキシコ一票、ペルー一票、ウルグアイ一票、スエーデン二票（內一票確實）十五ヶ國廿四票となり大體南北兩米大陸の諸國は日本支持と見られるが此の外歐洲大陸各國中にもフランス、デンマーク等日本支持に傾いてゐるから不在投票全部が有効と決定すれば日本は六十八票中約卅票前後を得ることになり先づ勝利は疑ひないものと見られる

フィンランド
米國に肘鐵を喰ふ

【ベルリン廿七日發國通】國際オリムピック委員總會開會日の切迫につれフィンランド代表の暗躍表面化し、國際委員エルンストグロギウス氏以下フィンランド首腦部は廿七日米國主席委員ガーランド氏をホテルに訪問ヘルシンキ支持を持出して之が說服に努力したが、之に對しガーランド氏は既に四年前ロスアンゼルス大會の際東京支持を公約してゐる手前今更公約を無視してヘルシンキに投票することは國際儀禮上不可能であるとフィンランドの申出をはねつけフィンランド代表は面目を失つて引揚げた、尙其他各國代表側の意見を綜合するに歐洲諸國のヘルシンキ熱は依然として衰えないがローマが立候補を撤回した爲に申込順からしても當然日本が第一候補となるだらうと見てゐる

ラヂオ建國體操
早朝講習會

非常時に處する市民の健康增進と早起の美風を馴致するため地方事務所、特別市公署、放送局、中央郵便局が主催となつて八月一日から十日までラヂオ體操建國體操の夏季早朝講習會を催すことゝなつた講習會は日本人側は毎日午前六時から新京神社境內でラヂオ體操、滿洲人側は六時から大經路兩級小學校で建國體操を行ふが講習無料多數市民が參加されるやう希望してゐるなほ三十一日午後六時三十分から十五分間武田地事所長、韓市長が講習會について放送を行ふことゝなつた

息子を探しあぐれて
老婆轉げ込む

二十八日午後十一時ごろ木綿單衣に駒下駄を穿いた七十前後の老婆がトランク一個提げて新京署へ轉げ込んだまゝ唾液をたれて口もきけずうなるだけで一向要領を得ず當直係員も手古摺つてゐたが財布の中に「古城子採炭所技術員久弘喜一母マン（六九）」と記した撫順新京間二等パスがあり大體本人の久弘マン（六九）さんに違ひないと推察し老衰疲勞甚しいため口もきけなくなつたものらしく大丸新館に休養させ、二十九日朝保安係に呼び出し調べると本人は前記マンさんに違はずマンさんは新京のラヂオ屋に勤務してゐる次男久弘慶一（三一）を尋ねて二十八日午前七時來京したが一日探し廻つて見當らず朝から一物も食事もとれずすつかり疲勞し切つて警察に飛込んだのであつた新京署の好意による調べで息子慶一君の勤務先も判明漸くおちついた

鐵路局處置に不滿
住民再嘆願運動
李思公屯、新安屯の立退き問題

新京特別市並不管の西北に接壤する李思公屯新安屯の住民に突如五月末齊々哈爾鐵路局より立退要求あり同地一萬三千餘の滿、日住民が生活權の擁護を求め關係各方面に善處方を嘆願運動し來つた事實は本月六日附本紙夕刊既報の通りであるが、その後十九日に至つて齊々哈爾鐵路局殖産科土地股長山崎信夫氏同地に出張し來り各戸住民を寬城子窅用路監視所に招致

家屋一間（建坪約々坪）に對し立退料として國幣七圓を支給する、故に各家長は保證人を立て金員を領收ありたい、それに對し日限を定め家屋取壞しを行ふ事とすべし

と申渡したため、住民の一部には既に金員を受領し家屋を取壞したものも出るに至つた

更に同氏は二十一日、新安屯住民代表を招致し

現在不用の土地は借地を許可し毎方丈（一丈四面約三坪餘）に對し毎年の借地料を國幣一元と定める、よつて直ちにその受書を提出すべし

と申渡す所あつたものである右に關し同地住民代表は、建坪約五坪に對して七元の立退料は全く何によつて算出されたものであるか不可解であるとし、更に借地許可の分に對して提出すべき受書に借地使用の年限を不明瞭にせる如き住民の立場として服從し得ぬものであるとして居り若し鐵路局申渡しの如く期限明日ならざるにもかかはらず受書を提出せんか、いつ必要ありとして移轉を命ぜらるゝか知れず、元來該地住民等は一般に下層階級に屬し勞力を以つて生計となすものであるがいかに貧弱なる家屋と雖も建坪五坪に對し七元の支給を以つて移轉を餞命さるる如き餘りに人道に反したる處置であり、あまつさへ該地區に代はるべき地區の指示給與の恩典のないのは餘りに弱者を强壓する行爲と考へられるとして

一、借地は長日間の許可を容認されたい
二、若し現住地が不用のものなれば永年借地を許可するか又は該地區を市街に編入されたい
三、苦し絶對に他處へ移轉せざる可からずとすれば、該地區の代地を給與ありたい
四、前項の如く他處へ移轉を要する場合には移轉費及び建築費の支給を仰ぎたい

右四項を擧げ再び嘆願運動を續くることとなつた

土們嶺匪襲事件
けふ一周年
吉林鐵路局で慰靈祭執行

昨年七月二十九日午後八時新京驛發淸津行國際列車が土們嶺、營城子間六十七キロ八百メートルの地點を暗夜を衝いて進行中突然脫線顚覆、暴虐あくなき匪襲を受けて夏草繁き鐵路を飾つた暗然たる事件は所謂土們嶺匪襲事件として吾人の記憶に生々しいものであるが吉林鐵路局では今廿九日その一周年を迎へるに當り午前十時三十分から約一時間多數鐵道關係者其他參列のもとに匪襲現場において匪襲遭難者建標並びに盛大な慰靈祭を執行したが新京午前十一時三十三分着および同十時二十分新京驛發京圖線各列車は同地點において約一分間停車して參列者の便を圖つた

公主嶺簡閲點呼

【公主嶺支局】昭和十一年度當地簡閲點呼は二十六日午前八時より執行官本間中佐の指揮により小學校々庭に於て執行された、在鄕將校を初め青年學校生徒多數參列の上に參會者六十二名好成績裡に天皇陛下の萬歲を三唱して散會した、然し毎年沿線第一位の成績を誇つた軍都公主嶺の在鄕軍人會が無屆不參者四名を見た事は遺憾の極みであつた

國恩感謝の國旗掲揚式

新京教化聯盟主催、國恩感謝國旗掲揚式は八月一日午前六時新京神社境內で擧行される當日は平島協和會次長の講話もあり多數市民の參加を望むと

早大第二軍對奉俱
ドロンゲーム 2—2

【奉天國通】早大第二軍對奉俱野球戰は午後四時十分國際野球場で奉俱先攻に開始、接戰十三回に及んだが夕闇のため二對二でドロンゲームとなつた

經王寺の虫封じ

明三十日午前九時から午後四時まで市內曙町日蓮宗經王寺で小兒虫封、頭淨封の日蓮宗中山相傳の祈禱會を執行する

淺田家一家來社

二十八日夜から公會堂で開演した萬歲諸藝の淺田家朝丸、同日佐芳、特別出演の朝日東光、ジャズバンドの都登美子などの幹部連中は淺田家本塚本日代司同件開演挨拶に來社した

あす（三十日）

▲明治大帝を偲び奉る晨の集ひ、午前五時三十分、西公園誠忠碑前
▲簡閲點呼、午前八時、新京駐屯歩兵聯隊
▲本社主催放送新人募集締切
▲學徒研究團大黑河班離京午前七時五十五分（綏芬河班は公主嶺へ）

◇…今晩の主なる演藝放送…◇

▲六・三〇講演、學徒研究團長・佐野利器 ▲七・〇〇淸元（大阪）▲七・二〇新日本音樂「神苑の曙」（東京）吉田淸風外 ▲七・四〇ラヂオドラマ（東京）河合武雄

天氣と氣温

明日の天氣　雨の氣象模樣一時晴
日の出　前四時二十四分
日の入　後七時六分
月の出　後四時八分
月の入　前〇時四分
けふの氣温　最高　二九度八　最低　一九度三

待望の名畫

「三十九夜」「魔像」

明日から帝都キネマで上映

豫てより上映を期待されて居つた、英ゴーモン社近來の特作探偵映畫「三十九夜」は冒險小說家ジヨン・バツキンの原作を「暗殺者の家」で名高いアルフレツド・ヒツチコツクが監督に當り主演には「最寵王」にて一躍映畫界の人氣者となつたロバート・ドンナツトの快演、相手役には「世界は動く」のマデリン・キヤルロが熱演し、戰慄と哄笑を巧に取扱つた見逃せぬ近來の快作である

これと同時上映による時代劇「魔像」、現代劇報知新聞連載の「薔薇ならば」には河津淸三郎、伏見信子の共演でいづれも新興キネマが他社に誇る作品であり中にも「魔像」は阪妻撮影所超特作原作林不忘の大岡政談を映畫化したものを久々にて阪妻が二役を演じ妖奇こもる得意の劍劇は夏の夜の鐵奇と共に觀客をして興味ある印象をあたへる事であらう、內外の名畫を取揃へた明日からの帝都キネマは多大の人氣と共に大盛況を豫想されてゐる

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓 郵稅一ケ月拾五錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三一二五 營業局專用(3)三一二〇
發行人 十河榮忠 編輯人 松本勇 印刷人 水越內之介

冀察委員の曹汝霖氏 正式辭表を提出
冀察政府へのあてこすりで 當分日和見主義か

【北平廿九日發國通】王克敏氏の推薦によつて湯爾和氏と共に行政委員令を以て冀察政務委員會委員に任命された曹汝霖氏は豫て辭意表明中の所廿八日宋哲元氏に對し正式辭表を提出するに至つたので宋氏は直ちに之を南京政府に移牒したが、曹汝霖氏の正式辭表提出は冀察の現政情が部內の反王克敏策動によつて假令王氏が再北上してもさう期待するが如き手腕を振ひ得るや否やは疑問とされる實情にあるので、反王分子が除去され充分に活躍し得る時代に立至る迄日和見主義をとり同時に冀察政府に對しあてこすりのジエスチユアをとつたもので南京政府の慰留があればそれを拒否せざるべく全然冀察政府入りの野心を放棄せるものではないと見られて居る

全國司法會議第二日
會議列席者一同宮中に參內 皇帝陛下に拜謁 古田次長より指示

全國司法會議第二日は廿九日午前八時より日滿軍人會館に於て開催され、先づ古田次長より大要左の如き指示ありて參內、陛下に拜謁を賜り正午感激して退下した、尙午後は一時より民事、刑事、行刑三司の指示及び最高法院、最高檢察廳兩次長の演述並に指示がなされる筈である

司法部次長指示

一、身分保障の件
法官の身分保障は今次の法院組織の施行によつて實施を見たが、法官に對して徒衣徒食を保障するものでない、之によつて生活又は情實の爲めに制ちうを受くる事なく權威財物に誘惑さるゝ事なくして眞に公正な法官の職務を遂行せしめんとする趣旨である

二、人事刷新の件
帝國法官の地位を獲得せる各位は長官として一應の首班たる範を下僚に垂れ輔導誘掖を怠らず人事の刷新は公平無私を必須の條件として下僚の觀察は毫も情實にとらはれてはならない

三、治外法權撤廢問題に關する件　警察權及領事裁判權の撤廢は司法部本來の職司と密接な關係があり、治外法權撤廢の核心をなすものであるから中央及地方の司法職員全體が一體となつて負擔する重大な任務を痛感されたい、これがためには特に司法官の品格陶冶に留意されたい

四、豫算利用の件
豫算利用には細心の注意を拂ひ備品建造物等を愛護し冗費を省く事

五、法令、訓令等に通曉すること

六、各長官の司法事務處理の件
法院又は檢察廳の長官中より高等法院、最高法院、高等檢察廳、最高檢察廳の庭長審判官檢察官等を任用する方針であるから各長官は逐一その實務に通曉し、何時でも自ら陣頭に立つて裁判を爲し、檢察事務を處理し得る資格を備ふべきである

午後の會議

全國司法會議第二日午後は一時より開催され青木民事司長の指示に始まり飯塚刑事司長王行刑司長、井野最高法院次長、柴最高檢察廳次長よりそれぞれ指示演述が爲されたが特に今回制定實施された法院組織法並に各種附屬法令制定に關して本部の政策方針が說明され午後四時第二日會議を終つた尙會議出席の高等法院長以上の司法官は午後六時半より古田次長の中銀クラブに於ける招宴に臨んだ

食料不足の爲め 捕虜を銃殺
―スペイン新陸相の命令―

【マドリッド廿八日發國通】スペイン新政廳の陸相に就任した下院議員ラバミオナリア氏は廿八日叛軍捕虜は悉く銃殺すべしとの命令を發した、右發令に際し新陸相は語る
捕虜兵は餘り飯を食ひ過る彼等は既に三日も絕食して居ると稱してしきりに食物を求めて居るが政府軍自身食料不足に惱まされて居る此際彼等を養ふのは意味ない

市街戰の犧牲者

【マドリッド廿八日發國通】バルセロナに於る政府軍と革命軍の激烈な市街戰の結果、廿八日遂に判明せる犧牲者は戰死者三百七十名、負傷者一千名と註せられる、戰死者三百七十名中二百七十名は十九日、廿日の激戰で戰死したものである

我が公使館並に邦人無事

【東京國通】スペイン革命に對する矢野公使の第一報は去る廿二日外務省に到着したのみで其後の消息一切判明せず在留邦人の安否の程も氣遣はれて居たが、マドリッドに在る高岡二等書記官からの第二報がロンドン大使館を經由して廿九日朝外務省に到着し公使館並に在留邦人の安全なる事が確實となり愁眉を開いた即ち
革命勃發の當時矢野公使は橫田書記生等の家族と共にサンセバスチアンに避暑中であり、各國外交團と共にマドリッドとの連絡を中斷され今日に至つて居るが一同無事である、マドリッドの公使館には目下高岡書記官、增澤外務省留學生・宮澤書記生及び其家族があり別に大阪外語國澤助教授他二名の邦人が居るが一同無事鐘紡社員大民氏及び金田、谷兩留學生の安否は目下搜査中である
高岡書記官は既にスペイン外務省內及び警視廳に對し公使館の警備、在留邦人の保護方を要求して置いた、尙ほ一般動亂の事態は政府、反政府の宣傳工作のため眞相を得るに至らず事態の鎭靜を唯傍觀するのみである

"鮮滿拓殖正式設立は 八月下旬頃"
―相川外事課長昨夜入京―

相川朝鮮總督府外事課長は廿九日午後九時「ひかり」で關係者多數に迎へられて着京したが、之より先安東驛頭にて語る
鮮滿拓殖會社設立に伴ふ東亞勸業の買收交涉は總督府の斡旋で、滿鐵側との間に昨日完全に意見一致をみた具體的數字は言へぬが發表された數字よりは少ない、これから設立準備委員の手に委託され、會社の正式設立は八月下旬か九月上旬にならう、新京にはこの問題を始め色々打合せのため二日間滯在する

關東軍檢閱濟
ホロンバイルを縱斷 西部國境を探る
夏の滿洲里國境風景(一)

【甘珠爾廟國通】「日本の在滿勢力擴大、日本軍部の極東制覇工作の進行に對する自衞手段」と稱してアムールウスリー國境に尨大な軍備を整へたソ聯は、滿洲國西部國境に於ても外蒙の鐵道航空軍用道路の完成を急ぐと共に外蒙赤軍をボイルノール南方一帶に集結してゐる日本勢力の西進、日本の大陸活動を全面的に封ぜんとするソ聯勢力と、極東安定の爲めこれに對應せんとする日本勢方の抗戰、日ソ武力對峙の交點は實に西部國境にありといふも過言ではない、ハルハ事件ハイラステンゴール事件等頻發せる日ソ衝突事件は之を實證して余りあるものである
西南滿ソ國境の第一線滿洲里一帶國境を視察した記者は十四日滿洲里發雪解け期には勿論雨期には濕地の爲め殆ど交通杜絕の狀態となり、冬期また氣溫零下五十度の草原の包生活に第一線兵士も惱まされる西部國境のホロンバイルの草原を絕好の天候に惠まれてトラックで走破、アッスル廟シユーデン廟を經て遠く外蒙國境の第一線ボルンデルスオラホドカを視察するを得た
夏の滿洲里市街は草原の起伏の中に包まれた玩具の街だ、然し小ハルビンと稱されるこの美しい滿洲里市街は今や西部滿ソ國境の第一線である滿洲里郊外小原山に上つてソ聯領を望めば夏雲の彼方にブクツール兵舍並に八十六待避驛西南方に新築せる兵營等が手に取る如く見え八十六待避驛からブクツールを經てアバガイ方面に至る軍用道路には赤衞軍の自動車、馬車、騎馬が頻繁に往復するのが認められる、國境線一帶には騎哨が配置され電話線が網の樣に張られてゐる、大體滿洲里一帶國境線(東方アルグン河に至る)の國境線はソ聯側がチチハル協定による線を主張してゐるに對し滿洲國側はネルチンスク條約による國境線を主張して居り、相互の主張の間に根本的な相違があるのだ、即ちソ聯側は日滿側の正當な主張を無視して七キロ乃至廿七キロ進出してゐる、然し乍らソ聯側が千九百十一年のチチハル協定の線を主張してゐるにも拘らず千九百廿四年頃迄のパスポートがネルチンスク條約の國境線たるマチエフスカヤで交附されて居た事を立證する當時のパスポートが續々發見されてゐる、とまれソ聯側は後退どころか滿洲里國境線一帶のソ聯の防備はまさに戰前の物々しさである、ソ聯の防備の物々しさは驚くばかりで自動車道路、有線無線は完備して居り新規に建てた兵營のみでも
アバガイ道に　三棟
アイラークに　一棟
コロンヂヤに　一棟
ナガタンに　一棟
といふ增築振り、而もその背後にはサンベースの師團が頑張つて居りダウリヤ飛行場には軍用機が四、五十臺も備へてある有樣だ、それに國境方面の住民はゲペウの役を兼任出來る住民に入替へられてゐる、其警戒振りはソ聯國境百米位の所に近付けば遠慮なく逮捕すると云ふ嚴重さだ、それに比しては日滿軍の防備は餘りにも手薄だ、國境問題から來る結論は斯の如きソ聯の防備に對し彼我兵力の均衡が絕對に必要だと云ふ事だ」之が滿洲里國境線視察を終へて特務機關を訪ふた記者に對して中森特務機關長の語つた結論であつた(寫眞は甘珠爾廟ラマ僧の相撲)

"滿鐵機構改革案 近く重役會議に提出"
―松岡總裁歸連談―

【大連國通】株主總會出席後政府民間關係方面と折衝、資金問題等に就て打合せのため滯京中であつた松岡滿鐵總裁は廿九日扶桑丸で八辻秘書役同伴歸連したが船中左の如く語つた
東京には四十日居たが、あまり永く滯在して居たので例により種々臆測が行はれた、然し永くなる事は始めから豫定してゐたので別に何でもない、今度は政府當局者とも民間關係者とも徹底的に談合した、そのためでもあるまいが、本年度八千萬圓の社債につき財界側から全額でも引受けやうといふ話があつたが、五千萬圓だけにして來た、內地の對滿關心も此頃非常に正鵠を得て來たが、それでも對滿投資と出先の方針とを結びつけて危惧の念を抱いて居るので、此觀念は打破しなければならぬ、此誤解が解消したら日本民間資本も漸次單獨進出するものと思はれる、會社の機構改革は既に成案が出來てゐると思ふので歸任後出來るだけ早く重役會議にかけ社議を決定したいと思ふが監督廳認可の關係もあり、何時實施するか明言出來ぬ、早い機會に新京に入つて植田軍司令官に內地の情勢を報告したいと思つて居る

ハルビンに 農具試驗場設置

朝鮮人移民の滿洲國入植に伴ひ現在日本農具がおびたゞしく輸入されてゐるが、氣候風土を異にする滿洲國に果してそれが適當なるか否やは可成研究の余地ある事とて今回實業部ではハルビンに農具試驗場を設立し日本製農具の研究をすると同時に更に滿洲國に適切な農具の改良に乘り出す事となつた

財政部臨時職員增置の件 公布さる

國務院各部官制中改正の件及財政部に臨時職員を增置するの件は三十日勅令を以て公布されるが右は現行財政部官制は建國草創の制定に係るもので今日に至つては諸般の情況に副はざるもの多く又國有財產の整理、現行租稅制度の改正等主要事務並に僞券管理法の施行竝民獎券の增發等に伴ふ事務に從事せしめる爲財政部に臨時職員を增置し該事務の進捗を圖らんとするものである

社債の賣行良好は 低金利の反映
―佐々木理事語る―

【大連國通】東上中であつた佐々木滿鐵理事は廿九日夫人令息同伴扶桑丸で歸任したが左の如く語る
滿鐵社債の賣行きの好いのは一般的に日本の低金利政策がどの程度まで行くか見透しがつかず、多少不安氣分があるので滿鐵の四分一厘債(社債)に飛びついて來るのであつて現狀を以てして滿鐵社債を樂觀する事は出來ぬ、當分政府の註文も問題とならず政府未拂もあるのだが社債發行限度內でうまく鹽梅して行きたいと思ふ

日露漁業條約改訂交涉 八月上旬再開か
大田大使ソ聯の反省を促す

【東京國通】廿九日大田駐ソ大使より外務省に達した報告によれば大田大使は廿八日のモスクワ出發を前にして廿六日ストモニアコフ外務次官を訪問し歸國の挨拶を述べると共に日ソ漁業條約改訂交涉に對するソ聯側の正式回答を督促し、倂せて漁區安定及び競賣制度の廢止に對する帝國政府の從來の根本主張を繰返しソ聯政府の誠意ある反省を要請した、之に對しストモニアコフ次官は
漁業交涉代表カヅロフスキー氏病氣の爲め交涉停頓せるは極めて遺憾であつたが同氏も八月上旬愈々靜養地タリミヤより歸京する事となつてゐるから追つて交涉は再開せらるべき旨を述べ漁區安定の延長問題はソ聯も五ケ年を限つて應諾の方針であるが、それ以上の延長は何としても應諾出來ず且つ競賣制度の廢止と言ふが如き現行日ソ漁業條約の根本的修正にも應諾出來ぬとの從來の態度を繰返し說明し依然前途に難關あるべき事を豫想せしめた、大田大使は更に有賀、ゴルスコイ當業者專門委員會が停頓してゐるのは怪しからぬとてソ聯側の態度を難詰し專門委員會の即開を要求して置いたが、大田大使の歸朝如何に拘らず漁業交涉は八月上旬を期し再度モスクワに於て酒匂參事官とカヅロフスキー極東部長の間に再開されるべきこと確實となつた

大田大使 歸朝の途につく

【モスクワ廿八日發國通】モスクワ駐劄大田大使は廿八日夫人同伴モスクワ出發歸朝の途についた

群山、木浦、元山 三港改修工事

【京城支局】鮮內屈指の歷史的商港、群山、木浦及び元山の三港改修要望の急を迫る聲漸く高く總督府內務局でも之を採擇愈々明十二年度豫算に港灣改修費五百萬圓を新に計上要求し
一、群山港は百萬圓で現港灣を擴張
一、木浦港は三百萬圓で大改修
一、元山港は百萬圓で防波堤延長
の各工事を施行すべき計畫の下に愈々具體的實行方法の調査研究に着手した

國幣社に昇格の京城神社 禮祭執行

【京城支局】京城神社では既報の通り來る八月一日を以て國幣社に昇格を發令に內定同日發令次第神社では晝夜六十發の煙火を打揚げ京城消防署では三分間サイレンを吹鳴合圖することになつたので府民は一齊に國旗を掲揚すると同時に夜間は軒燈其他吊提灯を出して奉祝の意を表し、尙同夜八時より同神社では奉告の禮祭を行ふことになつた

上海からの積戾し大豆に 大連市況軟化

【大連國通】未曾有の大豆現物拂底から大連に於る大豆相場は取引所開設以來の新高値を現出し大豆は人氣の中心となつて居るが、茲數日來奧地の天候回復につれ氣配は幾分軟調を呈するに至つて居る折柄南支筋は以前營口より上海に積出してストックして居た現物大豆が上海市場にて賣行きはかばかしからざる爲め之を上海市場より上値に當る大連市場に積戾し、一部は歐洲に向け、一部は混保に振替へ大連市場にて賣放さんとする操作が行はれて居る事實あり取扱店は興記及び恒增利の兩店で、既に約五十車が大連に積戾されて居る模樣である、この操作は今後も尙は引續き行はれるものとみられ市場壓迫材料となりつゝあるは注目に値する

郵政關係の官制改正 けふ公布さる

郵政管理局官制中改正の件及郵局官制中改正の件は三十日公布されるが滿洲電信電話株式會社は康德二年十月より新に齊々哈爾に管理局を承德に地方局を設置したので之が監督及之との聯絡に當らしめ且電氣通信の檢閱を爲さしめん爲事務官一名屬官一名を增員又新京に於ける無線電話の滿洲語の放送を監督せしむる爲屬官一名を無線電波の監視を爲さしむる爲屬官一名技士二名を增員して新京、奉天、哈爾濱の三大都市膨脹に伴ひ各地に二ケ所宛郵局を新設し公衆の利便を計ることにした

人事往來

▲大原萬千百氏(地方委員議長)二十九日午後歸京
▲武富芳雄氏(商業)同大連へ
▲谷井陽之助氏(淸水組)同
▲服部昇一氏(三井社員)同

航空往來

▲織田金吾氏(織田組)同來京中央ホテル
▲今村知光氏(材木商)同
▲增子市太郞氏(同)同
▲青山勝藏氏(會社員)同
▲高橋正氏(航空會社員)二十九日午前奉天へ
▲本庄庸三氏(會社員)同ハルビンへ
▲小野淵中佐　同
▲鈴木三等主計正　同ハルビンより
▲小笠原少將　同
▲奧田保邦氏　同午後牡丹江より
▲門田見耕作氏(土木請負業)同
▲葉山忠次氏(航空會社員)同
▲平井出郵務司長　同ハルビンより

社説　スペインの擾亂　左右對立の爆發

一

セザーレス・キローガを首班とするスペイン新内閣が、國内ファッショ分子の跳梁に鑑みて全國に亘る一ケ月間の戒嚴令を宣布したのが五月十五日であつた、その後フランス大罷業の影響をうけ全國の罷業が次第に惡化し、首都マドリッド市だけでも約五萬の勞働者が賃金五割値上げを要求して各所に示威運動を試み不穩の形勢を示した。北海岸オヴイエド地方の金鑛山は六月四日より總罷業に入つた。更に六月十日には、マドリッド市内に犯人不明の左翼幹部襲擊事件があり、多數勞働者は直ちにこれに對する抗議の意味で總罷業を開始した。政府はかゝる國内の情勢に鑑みて戒嚴令を更に一ヶ月延長することを國會の票決をもつて決定更に市民武裝に關する現行法令を强化する等强硬策を採つたのであつた。

二

スペインに於いては、一九三四年の十月以來、マドリッドに於ける勞働者の總罷業をはじめとして、各地に騷擾が相ついで起つて來た。今年二月、マヌエル・アサニアを首班とする左翼内閣が成立するまでに、内閣の更迭は七回に及んだほどであり、その後も靜穩ならざる狀態にあつたものである。昨年秋、左翼共和黨が招集したマドリッドの集會には約四十萬人が參集し、この集會は反ファッショ戰線の大示威をなした。ビルバオ市郊外に於ける、またヴァレンシアに於ける集會、何れも反ファッショ運動の成長を物語るものであつたと言はれてゐる。一方に於いて、ヒル・ロブレスを首領とする基本的なファッシスト黨たるアクシヨン・ポプラールも依然として活動を展開してゐた。同黨の野黨といふ新地位を利用して大衆的ファッショ運動を組織し、革命とその幇助者に對して國民戰線をつくれといふスローガンの下に、王黨派や急進黨の一部から新しいブロックを結成しようと計つてゐたのである。かくしてスペインは國をあげて、ファシストを盟主とする右翼と、人民戰線派との明確な二派に對立するに至つてゐたのである。

三

騷亂勃發以來、政府と叛軍とは双方ともラヂオ放送をもつて互ひに宣傳し、外部よりの判斷を困難ならしめてゐる。兩者とも多大の犧牲を拂つたことが察せられ　政府が外國に應援を依頼したのを見れば政府軍の苦戰も窺知される。左、右その何れが勝つかは國民の向背に俟つと言はれるが、何れにせよ擾亂の後に來るものは獨裁的なテロリズム政治のたらざるを得ぬであらう。後れた國の苦悶が其處に露呈されてゐる。

緬羊の改良を目指し
日滿聯合　畜產委員會設置
日滿經濟ブロックを强化し　對濠通商に備ふ

緬羊の飼育增加並びに改良の急務は對濠州通商擁護法の發動を機會に日滿兩國をあげて叫ばれてゐる處であるが滿洲國政府ではさらに日滿經濟ブロックの完璧を期し今回日滿聯合畜產委員會を設立、實業部大臣丁鑑修氏を委員長とし松島農務司長、中島蒙政部勸業局長以下六名の委員を擧げ緬羊その他一般畜產の改良事業に積極的に乘り出す事となつた

英人の著書より　熱河を繞る　清朝二帝の思ひ出

鈴木本部隊司令部　S・U生

▲はしがき

某外人の著書を見ると約百五十年前に英國使節の一行が熱河に乾隆帝を訪問した記事や避暑山莊で逝去された嘉慶皇帝に絡わるローマンス等が散見される

當時の熱河を研究する資料としては餘りに貧弱とは思つたが著書が有名な「ゴビ沙漠を過ぎて」の著者である所から原文の大意を酌んでこゝに記して見やう

▲熱河の山莊に乾隆帝を訪れた英國使節の一行

英國使節マッカトニー卿一行が古北口を越えて遥々熱河に辿り着いたのは北京を出發してから一週間目の一七九三年九月二日であつた、當時熱河の山莊に滯留中であつた乾隆皇帝を訪問して英支間の通商貿易を促進するのが主要な目的であつた

豪華を極めた異樣な一行の行列が如何に沿道の土民や熱河市民に强烈な印象を與へた事か、皇帝自身すら態々玉歩を山莊の小山に運ばれてこの遠來の珍客が近づくのを見守られたと言ふ

秘書長のスタントン氏は早速離宮を訪れて拜謁の交渉に取りかゝつたが儀禮が問題となつて仲々埒があきさうもない支那側では飽くまで三跪九拜の禮を强制しやうとするに公使はどこまでも英國式で押し通さうとする

遂々大臣から勅許を得る事になつたが流石の公使もこんな事で皇帝の逆鱗にふれて折角の大任をフイにする樣な事はないかと極度に心配した、幸ひ寛大な皇帝の思召しで英國側の主張が通つたので安堵した、當時の謁見者として此重大な大禮を拒げる樣な事は想像も及ばない大事件であつたからである

さて九月十四日愈々謁見の日は來た、大臣の指圖でまだ夜も明けやらぬ早曉から山莊に伺候した、内苑では既に大小數十の幕舍が設備せられて時恰も皇帝の誕生日に敬意を表すべく僻遠の地方から態々參集して居る多くの蒙古旗長を始めとして無數の貴顯高官等が綺羅星の如く整列して居た、やがて軍樂の譜も床しく繪の樣な鹵簿が蒼々たる林間に點綴する、皇族重臣近衛將校等の警護の中に十六人の轎夫によつて式場に運ばれた乾隆皇帝は最早や八十三歲の高齡であつた

大臣の先導で皇帝が玉座に着かれると持ちかまへた樣にマッカトニー卿が階段を上つてジョーヂ陛下の國書を捧呈する、皇帝は滿足げに手づからこれを披見して英支兩國間の永久な交誼を約さるゝと共に「英國皇帝にも朕の如く長壽を保たれたい」と結び公使を玉座の隣りに招ぜられた

かく迄側近に着席するの光榮に浴した外國の使臣が何處にあらう、其の際一行の一人は特に許されて尊影をスケッチに收めたが、之はスタントン氏著書の中に複刷されて保存せられて居る

斯くて此の歷史的謁見は終つたのであるが、數日の後特に皇帝の思召しで山莊に招待せられて大臣の案内で心行くまで離宮の絶景を賞でる事が出來た、又九月十七日は皇帝の生誕日であり壯嚴な觀兵式が行はれ方々から參集した十萬の將兵が皇帝の親閲を受けた

皇帝は拜觀中の公使を顧みて朕の樂みは唯昨今位のものだらう、殆んど一年中國事で心配の絶間はないと述懷されたと言ふ

數日に亘つて舞踏や芝居や宴會等が熱河の山野も搖がんばかりに盛大に取行はれた

斯くて無事に大任を果した使節の一行は九月廿一日約二十日振りに北京に歸還した

△熱河山莊で逝去された嘉慶帝と「ローマンス」

乾隆帝の後を嗣がれた嘉慶帝は熱河の山莊に女官の別墅を增築する事に定め態々使者を杭州に遣はして調査せしめられた所、件の使者は風雅な西湖の模型を一個と優秀な大工夫婦を伴つて復命した、皇帝は殊の外滿足で早速大工夫婦を引見せられたが一見して妻君の美貌に打たれその儘彼女を女官として召かゝえる事にした

爾來彼女は涼風の島（煙雨樓か）の一室に起臥して皇帝の側近に奉仕する身となつた一方件の大工は悲歎やることなく狂者の如くなつて市中を彷徨して居たが、或時皇帝の鹵簿を路上に迎へて己の妻君を返されんことを懇願したけれども皇帝は「汝の妻君は仲々器用者で皇后が離さうとしない」とて代りに一人の美しい官女を與へられた、然し大工は之と同居を拒んだばかりかさる官臣に莫大な賄賂を使つて毎日の樣に妻君の動靜を探り續けた、併し彼の期待はとうとう空しく終つた、皇帝の壓迫に堪へかねた妻君が某夜煙雨樓の樓上から身を躍らして湖中に消えたからである遂に彼女は節操を枉げなかつたのである、彼の大工も狂はんばかりに妻君の後を追ふて山莊の湖中に沈んで行つた

此の事件が嘉慶帝の腦裡に如何に深刻に刻み込まれたことか、皇帝は晩年と共に次第に憂鬱となり、政治は全く臣下に委ねて顧みず遂々病床に臥するに至つた

そして一八二〇年夏の某夜であるが、山莊に起つた恐しい落雷の爲めに看護の愛妾の一人と共に骸となつて發見せられた、世人は彼の大工夫婦の祟りだと評したと云ふ（寫眞は乾隆皇帝の肖像と熱河避暑山莊の德[illegible]門）

讀者の領分　投稿歡迎　中傷不可

新京滿鐵病院に御願

曙町住民

昨日新京滿鐵病院事務室に電話して曙町側塵箱の清掃方を依頼したるにも拘らず依然として放置せられあることは衛生上より誠に遺憾に堪へないことである。

其の清掃の責任は衛生隊の方にあるか否か我々の與り知らないところであるが、苟も新京に於ける衛生の府を以て任ずる滿鐵病院が惡臭鼻をつき行人をして窒息せしむる程まで塵箱の清掃を放置し行人に迷惑を及ぼしつゝあることは實に由々しき問題である。

殊に夏期各種傳染病の流行時に際して、其病原體を滿鐵病院自身が製造しつゝあることを考へたら、どうして市民に顔向けが出來るか。一刻も早く該塵箱を清掃して一般行人をして窒息より免れさして戴き度い。

て茲に貴重な紙面を拜借した次第である。

日滿實業協會役員會　提出議案

日滿實業協會役員會は五月五日奉天商工會議所で開催せられる事となつたが、當日の議案は左の通りである

一、昭和十年度經常部決算に關する件
二、昭和十二年度豫算に關する件
三、會員提出議案に關する件
イ、日本視察團實施の件
ロ、地方事業の獨占經營防避に關する件
ハ、卸賣商轉賣税免除に關する件
ニ、毛絲棉織物關税輕減の件
ホ、製粕業及金銀業代理に對する課税方法改正の件
四、評議員增員に關する件

產業五ヶ年計畫　立案審議　產業開發に更に拍車

滿洲國產業開發に關しては建國當初から產業開發要綱の示す所に從ひ着々諸般の設備を實施して來たがその施設よろしきを得て近年の滿洲國產業經濟の飛躍的發展に伴ひさきの產業開發要項をさらに擴充するの必要に迫られ政府では目下實業部に於て今後の產業開發とその統制に關する法則大綱を規格した產業五ヶ年計畫が立案審議せられてゐる

丁香廬漫筆（百卅八）

◎蟻と鼠の話（一）

百發百中を誇る人間樣が銃を執つて一羽の鳩を狙つたのだから萬に一つ免れつこは無いのであるが、それが安々と逃れてる。强靱無比の太い麻繩の網にトラップされたのだからいくら百獸の王でも當然至極に生捕らるべき筈のものが是亦樂々と逃出しくさり居る

×

一見奇蹟のやふにも見ゆるが恩義に感じた蟻が鐵師の手首に這寄つて引金を引く瞬間にチクリとやつたが爲めに狙が外れ、鼠が夜中麻繩を嚙切つたが爲めにライオンは苦も無く陷穽を飛出したと云ふのはイソップの寓話ではあるが、如何にも自然で奇蹟處か今でも小學生の常識化して了つてる。取るにも足らぬ蟻や鼠でさへ斯ういふ大仕事を仕出かし得るのであるから萬物の靈長たる人間樣が反感或は好意に支配されて何事かを爲す場合を想像すると其怖さに戰慄を禁じ得ない。昔から睚眦の恨と云ふが眼でぢろり睨んで一寸不愉快の念を與へた丈でもそれが殺人の報復となつて現はるゝことは古來甚だ其例に乏しからずだ。此れが國際間の事になると更に深刻な大掛りなものになり其禍害の及ぶ所眞に測知るべからざるものがある。此頃『高橋是清自傳』を讀んで感じたことであるが、日露戰爭の際の我國の財政窮迫は想像以上であの一回二回三回の外債が出來なかつたら戰爭其物さへ如何うなつたか解らないと思はるゝ位である、ところが幸にも皆な大成功に終つてる。高橋翁の努力もさることながら米人銀行家シフ氏の蔭になり陽になりの大援助を見逃がす譯にも行くまい、若しシフ無かりせば假令募債は出來ても餘程の困難を伴ひしなるべくそれが多少でも當時の戰局に影響せぬと何人か斷言し得るか。

×

そんならシフ氏は大方日本が敗けるであらうとの評判の最初から何故に然かく日本の爲めに盡力したかと云ふに其れはシフ氏は猶太系で日頃露國内に於ける猶太人の虐待に憤慨しつゝあつたとき適々日露戰爭が勃發したので氏は日本は結局負けるかも知れぬが露西亞も此れが爲め大打擊を蒙り其結果革命が起り現政權が倒れたなら國內猶太人の待遇も多少改善するであらうと考へた、其れ故日本に對して出來る丈の援助を惜まなかつたといふのである。これは露西亞にとりて何といふ手痛い大きた蟻であつたらう、僅かに一個人而かも個人としての一念の働きが斯ういふ怖ろしい處まで往くのだ。

第一回全新京　各個所對抗庭球大會漫評

相馬四平

新京日日新聞主催第一回全新京各個所對抗軟式庭球大會は其の量に於ても質に於ても新京空前の盛觀であつたことを何人も首肯するであらう、唯聊か惡天候に災され强風のため軟式庭球試合としては絶好のコンデションに惠まれなかつたことをプレヤーの爲めに同情する、參加チーム廿六ケ所八十余組で最初から勝敗を逆睹し得ず、優勝候補に上るもの電々、電業、財政部、中銀、櫻屋、實業等々群雄各所に奮ひ起り戰ひは最初から白熱戰を演じたことは既に本紙上に掲載された經過の通りで試合は遂に第二日及び夕闇迫る西公園のコートで凱歌は滿鐵軍に依つて高らかに唱へられた、大會の准決勝戰以下の短評は服部君のものされた通りであるが、蛇足として以下總評を試み同好の士に賀すと共に斯道發展の一助ともしたい念願から二三の意見をも加へて見る。

×

本大會出場選手を通じて第一に感じたことは後衛に比較して前衛の技術が概して拙劣であつたことだ、これは新京庭球界の主腦者諸君が今後是非善處して頂きたいことで、直球の打合がかなり激しく行はれる間モーションを起して働く前衛は幾人も居らない、しかもモーション丈けはとれても一歩進んで好く之れを捕り得た選手は更に尠い、勿論當日は風が强いのでロッビングには不利であつたとは云へあんなに直球の打合ひが續くと云ふことは前衛の無能を示すと共に後衛が前衛に何等の信頼をも置いて居らぬ證左で技術上の妙味が全然失はれて仕舞つた觀がある、後衛が巧いとか後衛が好く打つとかの上手評をする前に我々は前衛の拙さを慨きたい、試合の直前になつてからは誰れもが多少氣付いて居るやうであるが普通日常の練習に於て前衛の基本練習をするなどと云ふことは新京の何處のコートに行つても余り拜見したことがない、唯猛球を見習つた亂打に終始して居る、それでは前衛の技量が向上する筈がない、前衛の練習には後衛が相當の努力を拂ふ必要があるが、見渡すところ其場限りのドレ合ひ組が多く、そこまでの融和がないのは遺憾である、從つて前後衛のコンビネーションが全然見られない。本大會に於て最も光つた後衛を擧げれば檜垣（滿鐵）岸川（實業）洪（同）加藤（同）長與（民政）藤澤（國道）、磯崎（電業）小林（財政）の諸選手であり他にも服部、成田、河野日高、阿久津等多士濟々であつたに反し、前衛としては滿鐵の中村君に對抗し得る選手は鹿毛（國道）井崎（實業）屎形（電業）に次いで岸、佐藤、石垣の諸選手を擧げたいが本當に練習の積んだ時の中村君丈けの技量を持つ人は他になささうだ、當日出場しなかつたが梅原、山田君等も前衛の渉い新京では有力な選手には相違ない。

×

前後衛揃つてはじめて見事なプレーが行はれると云ふことは軟式庭球では絶對の必要條件である、後衛の力から見れば實業A組の如く岸川、加藤、洪と三人も揃つたチームは他に見らない、然し岸川君にしても高橋君を前衛としては檜垣中村組に對しては全然勝味はない。大會第一日准々決勝を終る頃の下馬評は實業A組の優勝を何人も語つたのであるが結果は前後衛の揃つた檜垣中村組に名をなさしめた、之れは見方に依つては當然の歸結ではなかつたかと思ふ。此の優勝戰に於てトップの加藤組が阿久津組に敗れたことは致命傷であつた、續く洪組が如何に健鬪しても最後まで殘る可能性はなく又岸川君は昔のパートナーである中村君に球のコースを熟知されて居る丈けに極めて勝味が薄く、加ふるに高橋君に當りが出なかつたので慘敗して仕舞つた

×

全體を通觀してプレヤーの態度から云ふと默々として一つ一つの球に心を入れて打つて居る後衛例へば磯崎、檜垣長與、岸川と云つた選手の落着きが賴もしいと思つた、之れに反して元氣は元氣だが一球毎に掛聲を出してゐる選手の球は狂つたり續かなかつたりすることが多かつたやうだ前衛にしても中村君のプレーに比べて高橋君のやうにつけ元氣で行くのは心の動搖も見るが同時に其の動きにピッタリしたところがない。

×

最後に審判のことだがルールを最初から打合せてなかつたかも知れぬが公園コートとで同一審判者の時に試合中タイムがかけられて副審との打合せを行つたがあれは緊張した試合をダレさせることにもなり選手に對しても氣の毒であるからなるべくやめて貰ひたい、協定のない場合サーヴイスボックスの如きも正審側は正審に於て決定宣告をして差支ないし人間である以上時に誤審もあるが、余りに甚しくないものならなるべく試合通りにしてもよからう、此の問題を提供した審判者が副審の時最初アウトのサイレをして後にインサイドの合圖をしたことがあつたがあれは反對で如何なる場合にも疑問のものには先づインサイドを宣し後にアウトであると信じたら其の樣に訂正しても試合に影響がない。

×

盲評を多謝するが要するに同好の士と共に盛會を祝すの余り更に斯界の發展を期待し

商況欄

（七月廿九日後場）株式相場

▲大連株式（短期）

銘柄	寄	引
五品	[illegible]	[illegible]
豆新	[illegible]	[illegible]
錢鈔	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]
二新	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]

▲奉天株式（短期）

銘柄	寄	引
滿取	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	―
日產	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
五品	[illegible]	―
豆新	[illegible]	―
二新	[illegible]	―
電甲	[illegible]	―
東拓	[illegible]	―
滿興	[illegible]	―
滿毛	[illegible]	―
優先	[illegible]	―
日畜	[illegible]	―

各地商品市況

▲橫濱生糸　前引　寄　後
現物 ―　當限 [illegible]　先限 [illegible]

▲大連麻袋
現物 三十三錢　五月限 [illegible]

手形交換高（廿九日）

金票 [illegible]
鈔票 ―
國幣 [illegible]

滿洲帝國協和會の新しき活動に就て（下）

中央本部企劃部長　半田敏治

次に此の新しき陣容を整へたる協和會の本質に就き若干申し上げます

何れも從來の協和會と異るものではありませんが量質共に面目を一新した觀がありますので羅列的に御説明申し上げます

第一、新に綱領を作り、從來不分明の點の多かつた本會の本質を明瞭にし、又時運に對應して尤も大なりと信ぜらるる綱目を加へたる事

即ち綱領「滿洲國協和會は唯一永久擧國一致の實踐組織體として、政府と表裡一體となり一、建國精神を顯揚し、一、民族協和を實現し、一、國民生活を向上し、一、宣德達情を徹底し、一、以て國民動員を完成し、一、建國理想の實現、道義世界の創建を期す。」

此の綱領に於て規定せる特質は次の如くであります。

一、滿洲帝國に於いては思想的政治的社會的活動は盡く協和會の內容として行はるる事、即ち唯一性を有する事

二、本會は決して一時的便宜的に設けられたものでなく、帝國無窮の生命と共に永久性を有する事を明らかならしめたる事

三、本會は一部國民の結社に非ずして、苟くも滿洲國に在住し、又建國理想の實現に努力するものは盡く會員であつて所謂全國民皆會員たるの建前を明らかならしめたる事

四、有志又は一部國民の特定目的達成の爲にする團體に非ず、又政府の單純なる行政機關にもあらず國家の綜合意志の實現を圖る國家機構にして政府とは、表裡一體となり、獨特の國家活動の部面を受持つもかなる事を明瞭ならしめたる事

五、實踐綱目中に特に必要なる國民動員の完成を加へたる事及單に滿洲國完成の爲めのみならず、建國理想を擴大して世界に迄此の精神を擴大すべく、特に道義世界の創建なる目標を明確ならしめたる事

◇……◇

第二、工作方針の決定

綱領に基き、本會工作の根本方針を明瞭ならしめ、從來の多難なる工作要綱を整理統一し、又必要なるものを加へ、會の諸工作を盡く精神工作、協和工作、厚生工作、宣德達情工作、組織工作、興亞工作の六項目に包括統一したる事

◇……◇

第三、章程の改正を行ひ、又中央本部、首都本部、機構より地方に至る迄一貫せる組織方針を徹底せる事、其の特徴とする所は

一、指導系統と事務系統との完全なる合一を圖り、從來事務的色彩のみ濃厚なる機構內に確立したる事

二、民主主義的思想を絶滅し、眞に王道國家に相應せる方針を明確ならしめ、民衆の集合意志による、會役員の任免、或は議決を排し、盡く眞正なる民意を洞察する建前をとる故に役員も上級機關の推薦任命の形をとり、其聯合協議會も、それを以つて議決權を有せしめず、深く民衆の眞正なる意志を洞察するを本旨とす、宣德達情と民主主義、共產主義との全く思想的根底を異にする所以を明らかならしめたる事

三、特に首都本部を置き、新京に於ける思想的統一を圖り以て全滿に此の行き方を徹底せしむる樣、特殊なる組織機構を有せしめたる事

右の諸要目は著しく從來のものとは異り、擴大發展の機構として所期の目的を達し得るものと信じます、最後に明日成立記念を行ふ首都本部の性質に就き少しく御説明申し上げます、蓋し首都新京に於てはその協和會の有力なる根源とも云ふべき首都本部の成立は、愈々本會が全滿を打つて一丸とし更にその理想を外國に迄擴大するに至る大勢を導き出したる重大なる性質を有するもので全滿に於ける政治的思想的中心機關集中し、又人的要素に於いても全國の指導的立場に在る人々の集れる新京に於ける本會の活動は、直ちに全滿を擧げて協和會運動の大勢を澎湃たらしむる根據を固める次第でありまして、之に依り、眞に會の活動はその部面に於て又質量に於て全面的に展開さるるは必定であります

◇……◇

今や、新京に於ける官廳會社等に於て分會の結成さるるもの三十九の多きに達し。それらが何れも首都本部の統制の下に活動を開始するに至つて、本會の活動も茲に本格的となつたものと存じます、猶新京に於ては一般の市民諸氏をも逐次分會に結成さるる樣首都本部は工作を進める手筈になつて居ります、これ迄分會結成其の他新京工作に努めたる新京特別工作委員會は解消され、その機能任務は盡く首都本部に引繼がるる事になりました事を御報告申し上げます

以上極めて粗雜乍ら、協和會の新しき活動に就ての最近に於ける狀況を御報告致し、重ねて各位の御援助を謝すると共に、將來に於ける一層の御努力を期待して御挨拶と致します

仕入れの合理化と小賣値段の統制

小賣業者組合の設立實現に圖們商工會乘出す

【圖們國通】最近圖們の小賣商は商況不振に就て百方局面の打開策を講じて居るが、一面から云ふと之は市民の購買力の減退した事にも起因するが他面には圖們の小賣業者それ自身の無自覺、無方針の營業方針にも此衰退の一因がある、即ち圖們の物價は之を對岸南陽のそれと比較すると平均二割五分方高値である、偶々之を指摘すると同業者は口を揃へて關税が高いからと平然として答へるを常とするが税關當局に就て之を叩くと雜貨類の税率は品物によつて相違はあるが何れも原價に對する課税で之に運賃を加算しても今日圖們の小賣業者の唱へて居る小賣値段には決してならぬ筈で、之を如何にも税關か法外の高關税を課する如く云ひ觸らして市價の高き責任を税關に塗りつけるは以ての外であると語つて居る、何れにしても之が爲圖們の市民が或は密輸の奸手段により或は正規の手續を履んで搬入するなりで日々南陽から圖們に流れ込む雜貨類の數量價格は隨分夥しい數字に達するのである、だから市民の購買力を一朝一夕に增進せしむる事は出來ぬとしても各小賣業者組合を組織し此團結を强化して統一を圖り市價の引下げに合理的な營業方針に目覺める必要が高調され圖們商工會に於ても同業組合の成立を勸め仕入れの合理化と小賣値段の統制實現に各自協力するやう商工會としてその斡旋方に本格的に乘出す事になつた

濱江省參事官會議第一日

【ハルビン國通】濱江省本年度第二回縣旗參事官會議は廿八日午前九時より濱江省公署會議室に於て開催、歐務院、民政部その中央各機關、陸海軍並に在哈各機關より六十名臨席、國旗に對し最敬禮した後閻省長の詔書奉讀、金井總務廳長の開會の辭、省長、軍部に中央各機關の訓示あつて午前を終り午後は財政關係並に地方制度關係事項の指示及び懇談を遂げ午後六時第一日を終つた

咸南北兩道の赤化分子取締

【京城支局】朝鮮共產黨の根源地とまで云はれる咸南北兩道には一時警察當局の間斷なき彈壓で潰滅狀態に立到つた如くあつたがそれも束の間未だに依然惡思想の暗流で朝鮮共產黨再建の陰謀が次ぎ〱に曝け出され思想方面の取締檢擧陣は不斷的大童の活動を續けつゝあるが、總督府警務局では愈よ全鮮的惡思想排擊に乘り出すと共に最大目標とされる兩道に對し來年度に數十名の思想研究のエキスパートとされる警察官を增員し思想取締網の强化整備を行ひ速かなる根絶を期することになつた

建築物許可手續の圓滑化期す

【京城支局】今春朝鮮都市計畫令の公布以來四月一日より京城淸津及羅津の三都市に先づ之を實施し更に明年度は平壤新義州大邱等鮮內主要の十一都市に實施すべく準備中であるが曩に實施せる京城府の實績より見れば建築物の新規出願は新規程に照して愼重詮議されるため許可迄に相當の時日を要し非難囂々たるものあるに鑑み總督府警務局では係員を增員し事務の圓滑を期する要あるを認め總督府及地方廳に各增員することになり之れが所要豫算を明十二年度豫算に計上要求することに決定した

が之れが經費は既報の國境警備に振り向けられ百名の警察官增員と共に來年度豫算に要求する筈

奉天省の不能耕地繼續事業で開墾

地方民を督勵逐次實現に邁進

【奉天國通】奉天省瀋陽、新民、遼中三縣下に亘る約六萬町步の地域は低地のため毎年雨期に入ると河水氾濫して始終濕地帶を作り從來不能耕地として放置されて來たが、奉天省公署では同地方に堤防或は溝を構築、排水、防水、灌漑の便をよくし同地區をして完全なる農耕地となすべく計畫を樹て豫ねてより實業部と圖り調査員を派遣實地調査をなさしめて居たが、約二ヶ月に亘る調査を終へて二十七日歸奉した調査員の言に依れば同地區は豫想以下の濕地帶で堤防或はダムの構築によつて之を完全な農耕地として利用するには少くとも七、八百萬圓を必要とし、技術の方面より見るも容易な事業ではない模樣で奉天省公署にては右調査員の報告を基礎に中央とも折衝して之が對策を考究する事となつたが、經費其他の關係から計畫は五年乃至十年繼續事業として此間同地方民を督勵し之が援助をなさしめ逐次實現に向つて邁進する方針とみられる

齊市居留民 大角力興行の純益を寄附

【ハイラル國通】在ハイラル居留民有力者有志は去る二十三、四兩日に亘り東京大角力男女ノ川一行百餘名を招致皇軍慰問興業を擧行し好評を博したが、廿八日左の純益金を防空獻金、神社建設費等に獻納した

防空獻金	一四二圓六四
體育會へ寄附	九四圓〇〇
ハイラル神社建設費	一五〇圓〇〇

第二回愛護村民 產業視察團來京 哈鐵局の主催で來る十二日

ハルビン鐵路局では鐵路愛護思想の普及に資すると共に地方產業文化の開發に寄與するため鐵路運動上に功勞あつた者、地方產業文化指導適任者、愛路少年隊員中優秀者で地方產業文化の中心人物となすに適する者を選定、第三回愛護村民產業視察團を組織、滿洲國主要都市および農事試驗場同育成場、種畜場等を視察せしめる事となりその第一班である引率者、產業指導員以下四十三名は來る八月十一日午後十一時ハルビン發、新京經過直ちに公主嶺に至り農事試驗場、農業學校を視察の上十二日午後六時四十分來京、十三日忠靈塔、軍司令部、國都建設局、宮內府、其他主要個所を視察見學、同夜十一時發赴哈の豫定である

總局明年度事業費豫算 四千五百萬圓を突破

新線路の輸送增加を目標

【奉天國通】總局明年度事業費豫算は目下編成を急いで居る、豫算要求額は四千五百萬圓を突破して居るが總局に於ては滿鐵の緊縮方針に追從して嚴重なる査定を行ひ本年度事業費三千六百萬圓程度に削減せられるものと見られる、而して明年度事業費豫算編成方針は國鐵の使命とする產業開發培養線としての本質に基き新線路の輸送增加を目標としての改善に邁進せんとするもので特に鐵道機構統一に伴ふ鐵道通信機關の改善充實、鐵道網の擴大整備に伴ふ車輛新造に主力が注がれる筈で明年度には特種費用計上に依る負擔なく相當圓滑に運用せられるものと豫想される

滿ソ水路會議に就き "再開の用意はある！" 堀內理事官歸任談

【ハルビン國通】第二次滿ソ水路協議會は既報の如くソ聯側の不誠意極まる態度に依り滿洲國側委員の努力にも拘らず會議は遂に決裂したが滿洲國委員長として活躍した堀內理事官は二十七日歸任したが、往訪の記者に語る

我が委員一同の努力も空しくソ聯側の不誠意に依り會議の決裂を見たことは遺憾である、我方は水路協定の進展に新精神に立脚し議事の進展に努めたがソ側は常に一方的見地から頑迷狡猾な態度で終始した殊に國境河川淺瀨調査に對し我方の最も公正妥當なる江段別調査主張を否認し水路別の調査を主張する等技術的に見て明かに不可能なことで會議決裂の原因は實にソ聯側の野望と不誠意にある、然し國境河川の明朗化は是非とも必要な事でソ聯が態度を改めて來れば何時でも會議再開の用意はある

强制勞働地獄 (10)

血で綴られた戰慄ソ聯の實狀 ―イワノフスキー手記―

集團化の話が始つた、農村に於ては貧農の集會が行はれより良き田畑を給與することを約束して彼等のコルホーズ參加を慫慂した、沒收所有物財はコルホーズに給與された、然し執拗なる宣傳にも拘らず貧農間にはコルホーズ參加を希望する者は僅少だつたし、そして「ボリシエビーキは奴隷權を復活したいのだ」と話合つた、富農は所有馬牛を賣却し始めたそして一、二頭の牛馬を手許に殘す位に留めたコムミニストは貧農層のアクチーフを集め始めた、即ち農村に關する一切の公共事業は貧農のみの集會に於て決せられた斯而貧農の社會的地位は著しく向上した、同時にコルホーズ組織に關する猛烈なる宣傳が行はれた、爲に貧農も次第に加入に同意し始め、かくしてコルホーズは作られて行つた、その大きなものは十五、六家族より成るものさへあつた。

一九二九年の十月より富農征伐が開始された、一切の財產は沒收され、財產所有者は家屋から追はれ時には流刑に處せられた、沒收財產は家屋共にコルホーズに提供された、貧農は蘇つた、コルホーズに於ては富農退治によつて沒收して來た家畜を屠殺して一般の食事用に供した、富農征伐に遭つた農民に對して援助したのは、未だ財產沒收の憂目に遭はない農民とコルホーズ未加入農民のみであつた、彼等は今明日中にも沒收されるであらうと戰々競々としてゐた、農村は陰慘な光景に滿ちてゐた、空家が多くなり、窓ガラスは壞され、垣根は破れてゐた、當時のソ聯新聞には「全農民の一〇%は富農であり、彼等は淸算さるべし」等と云ふ記事が現はれた、多數の農民は自分が富農と看做されることを恐れて財產沒收を免れるためコルホーズに加入した、彼等は加入以前に家畜を屠殺し、所有物を賣却した、然しながら農民の大部分は尙コルホーズ加入を拒否し續けた、政府はコルホーズ員の利益を考慮して税金を殆ど免じたり、肥沃なる土地を與へたりしたが未加入者には重税を課し住居より遙かに離れた不便な土地を供與した。更に播種に就ては「苛酷な課題」を課し現物税を課した、若しこの課題未遂行、税金未拂の場合は即刻財產を沒收の上家を逐はれた、一九三〇年新聞に「成功の眩暈」と題するスターリンの論說が掲載されたがその中に曰く「コルホーズ加入に際しては何人に對しても强制せず、亦しないであらう、反つて全コルホーズは農民の自由意思により組織されたものである云々」と、このスターリンの論說を讀んだ加入農民の多くは自己の提供財產を纒めてコルホーズより脫退した。爾後コルホーズ未加入農民に對する壓迫は加重された、再び富農征伐、土地移住、追放が始まり農民は又復少しづゝコルホーズへ加入し始めた、一九二九年の一月より一九三三年迄の間にコルホーズ未加入者に對する大量的移住と追放が行はれた。

林產物公賣公告

一、紅松角材三百石 此の材積計約三千二百石

右公賣す詳細は自七月三十日至八月一日附政府公報又は本署に就き承知せらるべし

康德三年七月三十日

牡丹江林務署長

第廿九回決算公告

昭和十一年六月三十日現在

貸借對照表（金勘定）

借方	金額
拂込未濟資本金	[illegible]
營業保證金	[illegible]
土地建物	[illegible]
什器	[illegible]
社員身元保證金	[illegible]
代用證券	一〇〇·〇〇
貸付金	[illegible]
未收手數料	[illegible]
未收入利息	[illegible]
假拂金	[illegible]
定期預金	[illegible]
通知預金	[illegible]
當座預金	[illegible]
賣買勘定尻未入金	[illegible]
現金	[illegible]
合計	[illegible]

貸方	金額
資本金	[illegible]
法定積立金	[illegible]
命令積立金	[illegible]
特別積立金	[illegible]
社員退職慰勞積立金	[illegible]
取引人身元保證金	[illegible]
社員身元保證金	[illegible]
未納特許料	[illegible]
未拂配當金	[illegible]
未拂身元保證金	[illegible]
利息	[illegible]
假受金	[illegible]
證據金	[illegible]
賣買勘定尻未拂金	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
當期純益金	[illegible]
合計	[illegible]

貸借對照表（鈔票勘定）

	金額
借方	
當座預金	[illegible]
賣買勘定尻未入金	[illegible]
合計	[illegible]
貸方	
證據金	[illegible]
受渡勘定	[illegible]
賣買勘定尻未拂金	[illegible]
合計	[illegible]

貸借對照表（國幣勘定）

	金額
借方	
當座預金	[illegible]
賣買勘定尻未入金	[illegible]
合計	[illegible]
貸方	
證據金	[illegible]
賣買勘定尻未拂金	[illegible]
合計	[illegible]

右之通候也

昭和十一年七月

新京取引所信託株式會社

追而監査役三輪環辭任ニ付補缺選擧ノ結果中川增藏當選就任セリ

家庭

けふは「丑の日」なぜ鰻を食べるか？ 興味深い「うなぎ」の緣起 元祖は文政年間

土用に鰻を食べるといふ理由は榮養學の方からは色々に説明されて居りますがではなぜ特に丑の日を選んだかといふことは平賀源内が戯れに丑の日とやつたのが起りだとかいろいろと臆説が多いやうです。

丑の日の事を書いた記録にある文政版の江戸買物案内といふ本に、神田和泉橋通り春木屋善兵衛といふ鰻屋の頭に、丑の日元祖と書いてあるのが最初で之故に丑の日の始つたのが文化頃と私は推定して置いたのですが、私の書いたものを見て、春木屋さんの娘さんといふ方が現れ、實は

お説

の通り丑の日といふのは私の家が元祖で、なぜ丑の日といふのを定めたかといふこれは些か迷信じみた話ですが、土用の子の日と丑の日寅の日の三日に分けて蒲燒を甕に入れ、之を土中に埋めて置いた所が、暫く立つて取り出した時に、丑の日の鰻はその形と言ひ香氣と言ひ少しも變つてゐなかつたが、他の日の鰻はすつかりダメになつてゐたといふのです。それ以後丑の日の鰻には何か

想像

以上のものがあるといふので珍重し出したといふ話でした。ところが、なぜ土用の鰻を甕に入れて埋めたかといふことに就いては少しも説明がなかつたのですが、私が想像致しますと一つは魚攫期の關係、即ち土用の丑の日前後から江戸前の鰻が品薄になる爲に、それ以後鰻を食べ標といふにはどうしても保存して置かなければならぬのが一つ。或る人などは江戸前の鰻に

名殘

りを惜しんで食べたのが丑の日の起源だらうといふ人さへあります。今から考へるとをかしな話ですが、常時は未だ交通機關も養殖法も發達してゐなかつた爲に、東京の鰻がなくなつたからといつて茨城や静岡からオイソレと持つて來るワケにはゆかなかつたでせう。それと春木屋さんでは藤堂家へ鰻を入れてゐた爲に時には大量の

註文

がある。それに應ずる爲とも見られますが、それなら何も特に丑の日に限つたことはないワケですが、前の理由の方が當を得てゐると思ひます。（宮川曼魚氏談）

お料理獻立

麩のお料理

▽麩なます　フライパンに油少々入れていため酢を一滴落し大根おろしに三杯酢をまぜ、味の素を少し加へ麩を入れて食べます。原料の麩は何んでもかまひません。

▽麩の卵とぢ　玉ねぎの皮をむき、縦に切つてフライパンに油少々引いて褐色になるまでいため麩湯を差しほどやはらかになるまで煮、これに麩を加へて鹽と醤油少々、味をつけ卵をわつてよくかきませ、鹽と味の素で味つけをして食べます。

▽豆麩あんかけ　イソゲンを熱湯で茹で水へあけて直ぐ出し二分位の丸切りとし味の素、ミリン、鹽で振り味をつけます。つぎに里芋の皮をむき摺鉢に鹽少し入れて洗ひ熱湯で煮、やはらかになつたとき砂糖を大匙に一杯と鹽、醤油少しで味をつけます。これへ椎茸を微温湯に浸したものを加へ一旦沸騰して南京豆を入れてまぜ合せ片栗粉を水でといたものをこれへ流し入れます、別にフライパンに油少々入れて麩をいため熱湯を少し加へて沸騰させ、これに醤油で味をつけ、さきにこしらへた里芋、椎茸をまぜ合せこれに味の素を加へミリンを一二滴落し器に盛つてイソゲンを取り合はせて出します。

今日の話題

△三十日は土用の丑の日に當ります。

△井上馨が人身賣買禁止方を正院に建白したのは明治五年の七月三十日でした。

△我が陸海軍の航空研究のスタートとして臨時軍用氣球研究會の創設されましたのが、明治四十二年の七月三十日であります

△ニューヨークで始めてキネマカラー（俗にいふ天然色映畫）の發明が發表されましたのは西暦一九二八年の七月三十日、即ち八年前でした。

お部屋は かうして涼味を！ 氣分も變ります

一寸した事で

何より大切なのは部屋を廣くすることと、その爲には、障子襖を取り外すがよい。また障子や襖を置くにしてもスダレやヨシ戸と取りかへ風通しをよくし

（縁側）を隔て、庭と連絡し、光線を加減して落付いた氣を持たせるたんすや、衣桁や釘など出鱈目にあるのは暑苦しいから、これも整理して、さし當り必要のないものは全部押し入れの中へ入れ、本當に當座必要な家具だけにとゞめます、そしてその家具のならべ方は、從來のような床の間中心主義座敷のまんなか中心主義の窮屈な形を崩して、窓際に移し廣々とした部屋をこしらへます。

（家具）は風通しのよい小形のものを選びます。むろん椅子などは籐製のものが結構です、そして疊の上に草織のカーペッドをしけば申し分ありません。また窓にはモダンで日本の味のあるカーテンをかけます。つぎに虫除をつるすのもよい事だし、へちまの恰好をした提燈に、ローソクをともすのも涼しさうです、このほかにビール樽かなにかに水を入れて細いパイプでバケッなどに流し、溪谷の筧の水の音を聞かせるのは非常に涼しいものです。かうして一切の室内の配置を夏向きにかへて行きますと、そこに自然と涼味がわき、あつい夏も一向苦にならず、涼しく過ぎすことが出來ると思ひます。

殘り御飯の便利な始末法 ▽……主婦の常識

◇…暑い時の殘つた御飯の處置には、隨分惱まされるものですが、テンピを應用なされば翌日に越しても安心して召上れます。

◇…底の厚い鍋にみしん油を敷いて其の中に殘つた御飯を入れテンピの中に入れておきます。と翌日の朝は勿論お晝食にも十分召上れます

◇…これは一番暑かつた土用に實驗した結果ですから涼しい日ならもつと持ち耐へるでせう。

納涼怪奇譚（五）

呪はれた十二月十一日

この婆さん情念を燃やして緣切不動へ丑滿詣りを初めたのだ。小さな藁人形を作つてこれへ釘を打込む……夜明け頃のつそりと歸つて來る。素より新婚のT夫婦には知る筈もない。婆さんはそこで護符を頂いて來て、これを茶に煎じて飲ませる、元來この不動樣には『緣切榎』と云つて昔から、この榎を削つて飲ませただけでも効果があると言はれてゐるんだ、所が君、その藥效が出て來ない、廿一日間の丑滿詣にも靈驗少しも顯はれないのだから、婆さんそろそろ焦れて來た。そればかりか廿一日間の睡眠不足やら何やらで人相は一日増しに惡くなる。食事も滿足には咽喉を通らない、それに反してT夫婦の仲は一層濃厚になるのだから耐らない。遂にさしもの婆さんも内密事では虫が治らなくなつて來た。そこで一考した果ては、毎夜夫婦の同食を見計つて、頭髪を亂し、今にも嚙みつきさうな形相をして、T夫婦の枕元へと現れる。

『まあ、何んとお樂しみなんでせう……』

と云つた調子で、一夜の中に二度でも三度でも、ふすま越しに容子を窺つてゐては飛び出す。遂に嫁さんが逃げ出して終つた。斯うなると内輪では解決がつかない、媒介者が現れる、騒ぎは大きくなる。Tの品行と云ふ問題が議せられる事になつて、流石のTも困り果てて僕の所へ相談に來たんだ。

解決を頼まれた僕としても況か、嫁さんを出させる譯には行かない。勢ひ婆さんを呼んで情理をつくして別れさしたんだ。するとその年の夏、突如、赤坂表町の警察からTが呼び出された。婆さんが隅田川へ投身自殺をした。その懐中にT宛の質屋の札があつたので、身元調べの參考人に呼ばれたんだ。幸ひTのボロも出ず、死體は婆さんの娘夫婦が引取つてこの事件は落着いたんだが、生靈としてはこれだけなんだが、これから死靈になるんだ。Tが結婚して三年、妻君は二度目のお産をした。母子共に上々の肥立ちだつたのが、遂に死靈にとりつかれたとでも言ふんだらう大正十年十二月十一日の午前七時頃、ぽくりと妻君が死んで終つた。妻君がTの所へ來たのは大正七年十二月十一日午後七時頃だから、正味丸る三年目の、朝と晩の差で、この妻君が恰も變死のやうに死んだ。さあ初めてTの神經にあるものが響いた、間もなく嬰兒も死んだ。一年後前の妻君の從姉妹が後添になつた、此度はTも死んだ。その死の瞬間に後の妻君には何人の事だけ判らなかつたが、Tは頻りと虚空を摑み、『俺が惡つた、勘辨して呉れ、俺も後からすぐ行く、待つてるて呉れ』と苦しみぬひて逝つた……といふのだ。所が後で判つた事だが、最初の子供ね、これは死んだ妻君が、どうやらお土産の子供だつたと云ふ話で、これは筋が違つてゐたので、言はれないで濟んだんだらう……と云ふ話だつたが―生靈とか、死靈とか云ふものは、ある程度まで現實的なものだね。今でもTのお母さんから僕に手紙が來たり、何が珍らしい物があると、『貴下を死んだTと思つて送ります』と添書して送つて呉れるが、そんな事がある前晩は、必ずTの夢を見るのが常だね。」

Sの話は終つた。一座はほつとした。殊にここに集つた二三の者は何れもTの生前中に面識のあつたものだけに、この話には誰も息を殺して聞惚れた。夜は更けていつた。あたりは寝靜つてゐる。折柄ピカリッ、ゴリッゴリッと云ふ時ならぬ雷鳴、電氣はパッと消える。『ウアー』だらしのない話だが、一座の者が闇の中での探り合ひ、電氣の再びついた時には、あたりは飲み差しのビールが流れ皿小鉢は飛んでゐる。誰彼の顔にも血の氣がなかつた（完）

放送演藝 第二回新人募集

廣く才能ある民間伎藝家を世におくり出し、滿洲ラヂオ文化向上の一端に資すべく本社では左記の如く新京放送局と協力して第二回放送演藝新人（出演者）募集を行ふことになつた。職業人、非職業人たるを問はず奮つて應募ありたく、これによる新人の擡頭進出がこの劃期的企ての下に着々實現意義ある華麗の收穫を收めんことを待望するものである。

～募集種目並に規定～

一、募集種目は義太夫、長唄、清元、新内、常磐津、箏曲琵琶、詩吟、小唄、端唄、俚謠、浪花節、漫談、獨唱、物語、ハーモニカの十六種目とす

一、應募者は職業人、非職業人たるを問はず年齢十六歳以上の男女であること

一、應募者は應募種目並に曲目を明記し出演申込書に履歴書（又は藝歴）を添へて「新京永樂町新京日日新聞社放送演藝新人募集係」宛提出のこと

註―出演申込書は罫紙に住所氏名（藝名の時は本名も明記）を明記し下記書式による「私儀今回御社主催放送演藝新人募集に應募致し度規定により履歴書（藝歴）相添へ及申込候也　月日　新京日日新聞社放送演藝新人募集係御中」

一、應募は必ず應募者自身に限る、第三者その他の紹介又はこれに類することは一切これを認めず

一、合方又は伴奏を必要とする種目には應募者において合方又は伴奏者を取り決めること、これのなき場合は應募資格を認めず

一、應募者氏名は發表せず、合格者氏名のみを發表す

一、申込締切は七月三十日限り

一、詮衡の日時場所は追つて本紙々上に發表、詮衡委員は詮衡日當日發表す

一、合格者に對しては新京放送局から放送を依頼す

主催　新京日々新聞社　新京放送局

けふの番組

（M・T・C・Y 新京放送局）三十日（木曜日）

朝

六・〇〇　建國體操

六・二〇　ラヂオ體操（東京）

六・四〇　中等滿洲語講座（大連）講師　秩父固太郎

七・〇〇　中等日語講座（奉天）講師　近藤喜助

七・二〇　氣象通報（大連）

引續き　朝の音樂（大連）

八・三〇　經濟市況（東京）

九・〇〇　早晨演奏（大連）

九・二〇　料理獻立（大連）

九・四〇　經濟市況（大連）

一〇・〇〇　家庭講座　オリムピック競技に就て（一）元オリムピック代表選手十種競技日本記録保持者 滿鐵新京地方事務所體育主務者　齋　辰雄

一〇・二五　家庭メモ

一〇・三五　經濟市況（大連）

一〇・四〇　經濟市況（東京）

一〇・五九　時報（東京）

一一・四〇　ニュース（東京引續き新京）

晝

〇・〇一　經濟市況（大連引續き新京）

〇・二〇　晝の演藝（レコード）

〇・四〇　建國體操

一・〇〇　白天演藝　京韻太鼓　活捉三郎　唱　金少香　絃子　李久軒　二胡　柏川

一・二〇　ニュース（滿語）

一・三〇　成人講座（哈爾濱）哈爾濱特別市最近社會事業概況（四）哈爾濱市公署社會科屬官　馮詠秋

一・五〇　下午演奏

二・〇〇　經濟市況（大連）

二・五〇　日用品値段（滿語）

引續き　經濟市況（東京）

三・〇〇　ニュース（東京引續き新京）

三・三〇　經濟市況（大連）

四・三〇　ニュース・演藝（鮮語）

四・五〇　ニュース（英語）

五・〇〇　子供の時間　唱　澁谷操　ピアノ伴奏　齋藤弘　一、兒島高徳　文部省唱歌　二、雨降りお月さん　野口雨情作詞　中山晋平作曲　三、橘中佐　文部省唱歌　四、鎌倉　同　五、吾は海の兒　同　六、荒城の月　土井晩翠作詞　瀧廉太郎作曲

五・二〇　コドモの新聞（東京）關屋五十二

五・二五　氣象通報・番組豫告

夜

六・〇〇　ニュース（東京）

六・〇〇　今晩の番組・官廳公示（滿語）

六・二五　政府公報

六・三〇　政治の夕（東京）民政黨　山道襄一　政友會　安藤正純　昭和會　内田信也　社會大衆黨　安部磯雄　國民同盟　清瀬一郎

七・二五　明治天皇御製謹唱 ‖大阪桃谷演奏所より中繼‖　管絃樂伴奏　大阪ラヂオオーケストラ　合唱　大阪放送合唱團　獨唱　中村淑子　謹作曲指揮並ピアノ伴奏　本居長豫　一、混聲合唱（とこしへに）　二、獨唱（よものうみ）　三、同「さざれいしの」　四、同「かかやきし」　五、混聲合唱「しきしまの」

七・五〇　雅樂（東京）宮内省樂部　一、平調音取　二、五常樂急　三、池冷（朗詠）　四、輪鼓褌脱

八・一〇　長唄（東京）越後獅子　唄　松永和風　同　松永鐵之佑　同　杵屋五三郎　三味線　松永和五郎　同　杵屋勝吉治　同　杵屋五叟　外囃子連中

八・三〇　時報・ニュース（東京）

引續き　ニュース

八・四五　ニュース・經濟市況　氣象通報・番組豫告（滿語）

九・〇〇　舊劇　過江赴宴　協和國劇社票友

一〇・〇〇　北滿の時間（哈爾濱）

子供の時間（後五時新京）

小學校唱歌　唄……澁谷操氏　ピアノ…齋藤弘氏

一、兒島高徳　文部省唱歌

（一）船坂山や杉坂と、御跡慕ひて院の庄、微忠をいかで聞えんと、櫻の幹に十字の詩、天勾踐を空しうする莫れ時范レイ無きにしもあらず

（二）御心ならぬいでましの、御袖露けき朝戸出に、誦じて笑ますかしこさよ、櫻の幹の十字の詩、天勾踐を空しうする莫れ、時范レイ無きにしもあらず

二、雨ふりお月さん　野口雨情歌　中山晋平曲

雨降りお月さん雲の蔭、お嫁にゆくときや誰と行く、一人で傘さしてゆく、傘ないときや誰とゆく、しやらしやらしやんしやん鈴つけた、お馬にゆられてぬれてゆく

澁谷操氏

三、橘中佐　文部省唱歌

（一）かばねは積りて山を築き、血汐は流れて川をなす、修羅の巷か向陽寺、雲間をもるる月靑し

（二）『味方は大方討たれたり暫く此處を』と諫むれど、『恥を思へやつはものよ、死すべき時は今なるぞ』

（三）み國のためなり陸軍の名譽のためぞと諭したる言葉半に散り果てし、花橘ぞ香ぐはしき

四、鎌倉　文部省唱歌

（一）七里ヶ濱の磯傳ひ、稲村崎名將の、劍投ぜし古戰場

（二）極樂寺坂越えゆけば長谷觀音の堂近く、露座の大佛おはします

（三）由比の濱邊を右に見て、雪の下道過行けば、八幡宮の御社

五、吾は海の兒　文部省唱歌

（一）吾は海の兒白浪の、さわぐ磯邊松原に、煙たなびくとまやこそ、我がなつかしき住家なれ

（二）生れてしほに浴して浪を小守の唄ときき、千里寄せくる海の氣を、吸ひて童となりにけり

（三）いで大船を乘出して我は拾はん海の富、いで軍艦に乘組て、我は護らん海の國

六、荒城の月　土井晩翠歌　瀧廉太郎曲

（一）春高樓の花の宴、めぐる盃かげさして、千代の松枝わけいでし、昔の光いまいづこ

（二）秋陣營の霜の色、鳴きゆく雁の數見せて植るつるぎに照りそひし、昔の光いまいづこ

學藝

「北越の春」 櫻井知足・作

婦人室(上)

懸賞當選作

砂田榮

婦人室と云つても三米に五米程の矩型の、K物產の一室に過ぎない。元は物置であつたものを女事務員の增加につれ、その更衣兼晝食室として長方形の木製の台に同樣粗末な腰掛とが置かれるやうになつたのであつたが、女事務員たちはこの狹隘な殺風な室を婦人室と呼び慣はし、朝夕二十數名の紺の事務服を被た女たちは習慣的にこの室に出入してゐた。

一月中旬の或日、淑子はこの室の新顏として紹介された。ドアを背に事務員たちの視線を浴びて屹立してゐる淑子に顏に紫色の腫物のある一人が「こゝにいらつしやい」と手まねきした。淑子は何となく救はれたやうな感じでその傍に腰を下した。彼女はまめ〳〵しく辨當は持つてきたか、あんたの事務服は私のと一緒に入れて置くがいゝなどと世話を燒いた。淑子は新參の自分に親しげに振舞ふ彼女を見る幾多の眼が皮肉な笑ひを浮べてゐるのを見とると、自分もその好意に順應していつたものかと逡巡させられた。

翌日から登社の際の更衣と晝食時と、四時の歸宅時とに淑子は婦人室に入つた。出勤は九時迄にきち〳〵に出てきた。彼女らの早く室に出頭した者は、ドアを排して來たものゝ顏を見「まあきれいなお顏」などと挨拶を交し、次いで外套を脫ぎ事務服を被る迄の瞬間に素早く衣服の善し惡しを見る。めぼしいものだと「素敵ねえ」と云たりする。古參のものは九時間近にゆうゆうと出勤し早く來てゐるもの(それは大抵新來の者だつた)に印鑑を賴むと、室の一隅の電話器をとつて「食堂? レモンテイー一つ、婦人室よ急いでね」とかけることになつてゐた。そして室の中央で八方に視線を飛ばし乍らレモンテイーを啜る。室內にたゞ一つの鏡を嵌め込んだ下の洗面台の前は、切迫した時間を意識して入れ代り立ちかはり化粧直しをやつてゐた。寫し終るとそれ〴〵事務を執りにゆく。朝は皆白粉が鮮明に刷かれてあつた。

婦人室は正午前後にどつと滿たされる。年長、そして古參者は多く婦人室の中央に陣取り食堂から定食などを取寄せた。みな食慾旺盛だつた。淑子は室の隅、腰掛の端で默々と澤庵に梅干の辨當を開いた。

食後は外が寒いせいか、みな台から立上らうとはしないでとり〳〵の話題を提出して古參のものを圍んで雜談に耽つた。天井も低い、西向の小窓一つの婦人室は話聲が立ちこめて、騷々しく一つの音響を作つてゐた。かれらの話は室にゐない事務員や、男の社員等の噂、映畫から衣服と一時間足らずを饒舌に饒舌を重ねた。間あひだの話聲や笑聲がドアに面した廊下を食堂へ通る靴音を止まらせもした。一時近くなると思ひ〳〵に化粧が始まる。やゝ脂の浮き出した口紅も薄れた顏が、次第に塗られてゆき、地肌が見えなくなるに隨つて美しくなつた。時計のチンと鳴るのと同時に最古參者が「ジャスト」と宣言するやうに云ふと、みなはぞろ〳〵と「もうあと三時間か」などと呟やきつゝ出てゆく。

四時には幾分疲勞した、だが夜の目的と解放とに輝いた顏が入つてくると、忙がはしくパフをたゝき紅もさして歸つてゆく。

信心銘(五十八)

鹽谷壽石

文曰「齊含萬象」

"滿洲の傳說と民謠"(上)

史泉明

近頃、興味深く讀んだ本の一つに滿洲の傳說と民謠がある。滿洲事情案內所の谷山つる枝氏によつて編纂されたもので、滿洲に於ける興味ある傳說並に民謠を平易な言葉を以て書いて居るのが、夏期の好讀物の一つとして數へていゝであらう。

傳說、勿論、ラテン語のトラデイションのことであつて口傳に依つたもので、文字によつて記載されたものではない。その結果、何處の國に於いてもそうである如く、非科學的なもので、廿世紀の吾々にとつては荒唐無稽なものとしか考へらない物語のみである。傳說の面白味はこの荒唐無稽的な所に存する。學者はこの點に科學的な考察を下し太古の滿洲を知ることであらうし。なほ、滿洲の現代の人間の精神なりひいては、滿洲人の將來性にまでも、推知することであらう。

また、ある種の人々は一つの夢物語をよむやうに、唯、漫然とよむに違ひない。そして、本に現はれたユニークな物語に對して、ある種の興味を感じて、夏の一日を過す事であらう。

どちらの方法をとつても、恐らく、この本は兩者何れの人々にとつても興味ある本である。江湖の諸君子に推奬する所以である。

一讀して見ると、大獸交歡によつて勇士が生れる物語はしばしば見出される。讀者は「八犬傳」でも想ひ出すに違ひないであらう。これは編者の註によれば、鮮人と女眞人との合婚を物語るもので、鮮人達は女眞滿洲人を人間並みに取扱ふことを背んぜなかつたと書いて居る。そして編者は當時の鮮人の對外思想の一端が理解出來得るだらうと云つて居る。人獸交歡の物語は半島方面に擴つて居るらしい。

こゝまで書いてきて、先月の中央公論の現代朝鮮の女性の風潮について書いて居た一文も想ひ出した。それによると現代の半島の姫君達は封建的な者とひどく極端なモダン主義の兩極に分類出來るのである。前者は日本主義的な敎育を受けた者で、後者は歐米主義的敎育、從つて、クリスチャンに多いやうに書いて居る、前者は家庭的に善良なる女性であるらしいが、後者はこの點始末が惡いやうである。キリストも天國に於いて、微苦笑を禁じ得ないであらう。これは、勿論、牧師諸氏に責任があつて神聖なるバイブルに罪のないことは勿論である。

何はともあれ、このやうな物語は朝鮮に於いて、云ひ傳へられてゐると云ふは興味あることである。

この本に於いて、最も綺麗なロマンテイクな物語は「一鵲が置いた紅い木の實」であらう。淸の始祖の傳說であり、滿洲國皇帝の御先祖の物語りであるばかりでなく興味がある。

官場現形記 (116)

李寶嘉 作

大內隆雄 譯

—第十回の八—

陶子堯は考へ續けた。—仇五科があいつにさういふ電報を打たせた、それで山東の官廳ではその通りにやらざるを得んとなれば、西洋人の勢力は實際甚しいものだ。ひとつ明日は先生たちとうまく聯絡をつけ、外國人と仲好くやつて行く事にしやう、將來省に歸つて官吏となつてから先生らに賴んで外國交の手紙を書いて貰はう、こいつは北京のお役所からの格式張つた手紙よりもよく利くだらう、人事任免も自由に行く—さう考へてゐると、愉快にならざるを得なかつた。又一前に出した金のうち、辯護士に拂つたのが無駄だつたかな—とも考へたが、又考へを變へ—それも無駄だつたとは言へまい、こいつも省に歸つてから何か役に立つだらう、この問題は山東の撫台が承知したのだから、おれが大いに努力したつて事は判つてるわけだ。それから又急に新嫂々の事に想到した。

—あいつも無情な人間ぢやない、おれに金が無いものだから、家を借らうとしても借りられず、おれに金を要求しても取れなかつた、それで反目したのだが、やはりおれが濟まん事をしてゐるわけだ、おれが使つたのを別として、多分山東からは又二萬迄つて來るだらう、機械の原價は二萬二千だから、そこでもう手取りが出來るわけだ、殘り一萬八千か? 魏翩仞と仇五科は助力して吳れたのだから、二千づつ位はお禮にやらねばなるまい、さうするとおれは一萬は裕に儲けられる、一萬あればどんな事だつて出來るぞ。

そこまで考へた所に、魏の所に手紙を持つて行つたボーイが歸つて來て言つた。

「魏さんの所へ參りますとちやうどそこへ仇さん所から歸つて來られました。手紙を渡しますと、向ふでも會ひたいと思つてゐた、暫らくしてから一品香へきつと行くといふ御返事でした。—

陶子堯はうなづいて

「魏さんはまだ何か言ひはしなかつたかね?」

と訊ね、ボーイは

「それから旦那はこの頃同慶里へお出掛けかね?とお尋ねでした。私は、いらつしやいませんと返事しましたよ」と答へる。陶はそのまゝ無言でゐた。ボーイは退つて行つた。

陶は實はその時やはり新嫂々の事を考へてゐたのである。そこにボーイの話を聽いて過ぎた日の情に觸れ動かされ、どうにも堪え難く覺え腹の中で考へるのであつた。

—前の時にはおれに金が無くて、あの妓にそつぽ向かせるやうな事になつてしまつた、今度は金があるわけだから萬事うまく行くぞ。だが一度斯うふ事になつたのにどうしてあそこの門を這入つて行つたらいいものかな?(そこで又考へ直した)おれはただ口論をしただけなのだ、テーブルをたたいたり椅子を投げたりの喧嘩はやらなかつた。—時合はなくなつたといふだけだ、何時まで怒つて居る事は無からう。この數日行かなかつたのでもう遠くなつたやうな氣持だ。それで一番いいのは今日一品香でやつぱり女を呼ぶんだな。料理を食つちまつたらすうつと出掛ける、そして友達を招待する、あいつがおれを引き留めれば、水に順つて舟を推すやうに樂なものだ、若し引き留めないとしてもおれは泊る、そして明日になつて山東からの金が來たら先づ家を借る、いつそ二階五間階下五間位のをな、それも良いやうなのを、それから魏に賴んで話させる、あいつなんて動き易いものだ、それにあいつは俺に氣があるから、それにうまく事が運べばあれが前に話したやうに他處へは行かず、ずうつと上海に住む、此處には招商局もあり電報局もある……

彼は勝手な事を考へ續けて甚だ愉快になつてゐた。(つゞく)

營業課目

技術正確　責任出願

新鑛業法ニ依ル正規製圖並出願手續

鑛山測量
鑛山調査
鑛石分拆
鑛石鑑定
一般測量及製圖

滿洲鑛業社

新京八島通四四
電話長(3)六四四七番

社長　土方龜次郎

海陸運送
倉庫保管
荷造引越

西山運送店

新京三笠町二丁目
電(3)三四四六、六二二四番

前判事

辯護士　正七位勳六等　引地寅治郎

新京朝日通五十九番地
電話(2)五九五〇番

▽取扱品目△

各國産羅紗、軍服地、綿布
絹布、別珍、アルパカ、芯地
釦糸類、其他洋服附屬品

加藤洋行新京支店

新京日本橋通廿五
電話三―三七三一番

亀川歯科醫院

新京祝町三丁目(大同公園角)
亀川一郎

知識眼科醫院

新京大和通六六
【電話開通】電三―六六四六番

家具と裝飾の

品川洋行

新京日本橋通
電話 三〇六六 二五九三 二七七九

大經路民政部前

福岡屋質店

電話(2)三七四八番

鰻

かば焼
丼

千里十里あと
登根川

松本醫院

内科、小兒科
性病、痔疾科
アヘン、モヒ
ヘロイン中毒

(入院隨意)
(隨時往診應需)

日本橋通郵便局前
電話三―三七五六番

關東軍司令部御用達

峰 製靴店

新京東二條通り五一番地

電話(3)六四七四番

客室百(内五十室便所風呂付)宿泊料二圓以上
宴會一人前
二圓五十錢以上
食事低廉
オーケストラ
伴奏

代表電話
二三一八

電略ハルピンモデルン
ホテルには劇場、アメリカンバー、撞球場、理髪部
カフエー・レストラン、あり
從業員は日本語が解ります

ハルピン　モデルンホテル

料亭

水月

電(3)三八三八番

御料理

大吉

富士町ミ
電(3)三一八九

醫療器械

村中兄弟商會

新京蓬莱町一丁目八
電話(3)五九四八番

新京見物

性の百貨店

新京富士町　みくに湯横

印刷

三友社

新京永樂町三丁目廿六
電3三四三八番

叮嚀　親切

新京銀行

電話三三四三番

記念公會堂食堂

御結婚披露宴に

定食

支那料理　金一圓三品御飯附(二人様位)より
金八圓十三品御飯附(十人様位)まで
洋食　金一圓より
和食　金一圓より
色々其の他一卓十圓より六十圓まで
茶話會金五十錢より
其の他一品料理

自慢の北平料理(一品料理)を始めました

御宴會に……御會合に

吉野町三丁目　電(三)四八〇四番

御願ひ

從來往々現金引換の御注文に對して御送りしました石炭代金を即時御支拂ひなき向が御座いまして整理上大變困つて居ります右代金の引換は總て馬車夫の責任になつて居りますから今後は石炭と引換に御支拂ひ下さる樣御願ひ致ます

昭和十一年四月七日

滿鐵石炭指定販賣店

店名	電話
松茂洋行	三・二〇四二
加藤洋行	三・二五六二
裕新公司	二・五三八八
泰山行	三・二一五六
泰利號	三・三〇一六九
大昌煤局	三・二五三九
仁和洋行	二・二〇四九
新泰洋行	三・二二九七

8m/m Filmo

￥285.00

レンズF 2.5附 撮影に際し距離
測定の必要なし
大キサ縦2寸4分 横4寸
8駒より32駒迄スピード調節可能

木村洋行

新京中央通り電話(3)3346 2546番

自轉車の御用は!

ラーヂ自轉車特約店

池畑自轉車店

吉野町二丁目二七
電話3・三四二三番

年中休みなし

自動車修繕種目

各種自動車修理、オートバイ修理、シリンダーボーリング・酸素溶接、吹付塗裝、鈑金、鐵工、設計製作

康德自動車修理工場

新京特別市豐樂路一八
電話(2)二一二三番

滿洲大博覽会一等賞受領

高級食料油

日清サラダ油

おいしい
サラダ、フライ
天ぷらに……

新京
日清製油株式會社出張所
電話(3)六六九番

日清製油株式會社

生田流

箏三絃教授

大師範　塩田フミ子

新京永樂町五番地森商店
電話(3)五三一二番

品質本位

やまき呉服店

吉野町二丁目角
電話3三八〇五番

大日電線株式會社

電線と電纜

代理店

森商店新京出張所

新京朝日通廿五　電(3)三五三二番

●頭痛

鉢卷　苦痛苦痛云わず　のんで見給へ

ノーシンを●

靈氣石

特効 疾病 ロイマチス

用途 皮膚病 ケガ 神經痛

内用 花柳病 婦人病 胃腸病

代理店 日本賣藥株式會社 大連支店

軍犬報國のスリルに 果然、人氣昂まる
"名犬映畵と軍犬實演の夕" いよく明後日開催

多分のスリルと萬斛の凉味をもつ軍犬協會新京支部主催關東軍並に本社後援の"名犬映畵と軍犬實演の夕"は八月一日晝夜三回記念公會堂で開催されるが映畵は滿洲最初の封切り"焔の信號""フーマンチユー博士""草原バルガ"其他數篇の名畵を網羅してゐるので物凄い前人氣を博してゐる、なほ會員券は五十錢で市内中谷時計店、森洋行、三協灣動具店、其他有名商店、各關係家畜病院、本社事業部等で前賣を開始してゐる當日會場は混雜を豫想されるので會券はなるべく前賣券を求められる方が便利である

愛兒の死をよそに 點呼の義務果す
大和通りの奥野常夫氏に絶讃

既報如く新京署管内の簡閲點呼は二十九日午前八時より新京警備隊營庭で執行されたが當日參加者の一人、市内大和通り六〇理髮業奥野常夫氏は二十八日午前十一時ごろ長男(一才)が死亡して悲嘆にくれながらも立派に點呼に應召して報國の義務を果したことが判明、執行官及び一般の人に多大の感動を與へたが同日午後三時より自宅に營まれた告別式に際しては分會員一同參列在郷軍人第一分會長鹽見勇造氏の弔辭の朗讀あり盛大であつた

病を押して 點呼に出る

きのふの簡閲點呼で病床について點呼をうけた男があつた新京梅ヶ枝町三丁目六番地鐵道工業會社員古川日出男君(二三)は商用でハルビンに出張中疾病を患ひ手術治療中であつたが如何なることがあつても點呼には參加したい一念から病を押して點呼の前夜(二十七日午後)汽車で歸京し漸く參加したが列車で激動したゝめ病勢急に昂進し立つことも能はず醫務室に收容應急手當を施し山本執行官自ら病室に臨んで古川の點呼を實施した

連洲間の國際列車 來秋より運行
―本年度は改革行はず―

【大連國通】滿鐵々道部は本年度ダイヤ改正に於ては濱洲線方面は路盤脆弱其他の關係上大なる改革を行はず十二年秋のダイヤ改正時又はそれ以前に大連、滿洲里間直通の國際旅客列車を運行すべく準備を進める事となつた、之が實施には國際列車に相應しい特殊な車輛六輛編成となるのであるが、此建造費は十二年事業費豫算に計上せず實行決定次第追加豫算に依つて新造する方針である尚は國際直通列車運行はシベリヤ鐵道に接續するやう一週二回又は三回運行となる筈

米艦演習中 水兵十名死傷

【サンデイエ廿八日發國通】米國海軍の精鋭オマハ級巡洋艦マーブル・ヘッド號は廿八日午後兩カルフオルニア沖合に於て射撃演習中突如砲塔破裂、水兵一名は即死、九名は重傷を負つた

安藤部隊 共匪五百を擊退

【奉天國通】關部本部發表岩永討伐隊の安藤部隊は廿八日午前十一時頃、撫順東南二十四粁の地點に於て共匪約五百と遭遇交戰四時間にして之を擊退したが、我方二等兵永瀨宗作、同熊倉順榮、同藤田彌助の三氏は負傷した敵の遺棄死體一七

哈鐵愛路科 沿線住民に衞生思想普及

【ハルビン國通】哈鐵愛路科では曩に管下各愛路村に問事處を設け愛路思想の宣傳普及から人事相談迄直接地方民情に則した指導機關として多大の實績を收めて居るが更に近く夏季衞生保健の見地から各主要驛に家庭藥料十數種を備へつけ醫療に事缺く地方民の便宜を圖ると共に衞生思想の涵養に努める事になつた

牡丹江鐵路局從事員 滿鐵から轉出
―近く詮衡を開始せん―

【大連國通】近く設置される事に決定した牡丹江鐵路局は總局の手になる最初の新設路局として人事、組織、制度に最善の合理化を期し、局員も約五百名は日本人從事員を充てる事となつたが、此備員五百名の約八割四百名は滿鐵々道部から轉出せしめる事となり、近く轉出社員の詮衡が開始される事となつた

冬期競技獲得に 突如カナダが立つ!
=英本國との共同作戰か=

【バンクーヴアー廿八日發國通】第十二回國際オリムピツク大會の開催地決定問題は日本、英國、フインランドと三國間の激烈な爭覇戰の中に愈々卅日最後の決定を迎へる事となつたが、此時に當つて從來飽く迄日本支持を表明してゐたカナダが、突如廿八日第十二回大會の冬期競技をカナダに招致する事に決定、其旨を廿九日國際オリムピツク委員總會に提出する事となつたカナダの希望する大會場はモントリオールの東方を發してゐるラウレンテイアン山脈の附近であると言はれて居る、カナダのこの突然の冬期競技獲得運動が果して何に原因してゐるかは不明であるが、目下日本と激烈な競爭を續けてゐる英本國が假令次回大會を獲得したとしても冬期競技の開催不可能である點を思へば或は冬期競技大會開催地をカナダに譲り夏期大會の英本國獲得に應援せしめると言ふ英本國自治領轡を並べての老猾な共同作戰ではないかと想像される

滿鐵辭令

▲鐵道部 大連列車區車掌 事務員 大野久間一 新京驛務方を命す(二十五日)

▲地方部 地方部工事課 事務員 窪田宗信 新京在勤を命す(二十日)

デ杯最終日 英に四年連覇の榮
濠洲惜しくも敗る

【ウインブルドン廿八日發國通】デ杯チヤレンヂラウンド英國對濠洲戰最終日は二十八日當地で擧行、二對一と英國リードの後を承けてシングルス第一試合はクイスト選手對オースチン選手の間に行はれクイスト選手堅實に戰ひオースチン選手を破つて英濠二對二の同點となり、兩國ナムバーワンの間に勝敗が決せられる事となつたが、ペリー選手は完璧の當りを見せてストレートでクロフオード選手を破り茲に英國は四年連覇の榮譽を保持するに至つた、スコアは左の通り

クイスト(濠)	6―4、3―6、7―5、6―3	オースチン(英)
ペリー(英)	6―2、6―3、6―3	クロフオード(濠)

濱江省縣旗參事官會議

【ハルビン國通】濱江省第二回縣旗參事官會議は廿九日午前八時より省公署會議室に於て開催、治外法權撤廢に關する事項並に治安關係事項に關する指示及懇談あつて午前を終り、午後は引續き司法關係及教育關係事項に就き指示及懇談を遂げ午後六時散會した

滿鐵ガソリンの國都タンク 近く竣成

滿鐵では滿洲で消費するガソリンの自給自足を目標に撫順の油化工業に大馬力をかけ最近優良揮發油が續々市場に送り出されてゐるが商事部では本年は國都の市場開拓に全力を注ぐべく着々準備を進めてゐるが先づ中央通西公園前元村田逍遙園跡に顧客のサービスステーションを設けることは既報の如、であるが撫順からタンク車で輸送したガソリンを貯藏するタンクは北十條共同墓地前の鐵道用地に工費約一萬圓をもつて十噸タンクと罐詰工場を設置することゝなり既に工事に着手し遲くも十月までには完成することゝなつた

田中幸次氏 消防副監督昇進

新京滿鐵消防隊田中幸次氏は二十日附消防監督に昇格した

滿鐵衞生隊の新舍屋成る

滿鐵衞生隊では既報通り二十九日午前九時から新築建物祓式を行ひ引越を終へ午後三時から武田所長、多田監督以下隊員その他來賓の岡野衞生主任外多數關係者の列席あつて樓上で盛大な落成式が開かれた

福岡少年團 皇軍慰問に來京

福岡少年團約三十名は在滿皇軍慰問のため西川中將に引率されて八月十五日頃來京の豫定である

伊藤遞信局長 挨拶に來社

新任關東局遞信局長伊藤敏行氏は廿八日午後五時半あじあで着任したが廿九日午後本社を來訪挨拶するところあつた

西日本都市對抗へ 新京倶出ん

新京野球倶樂部が今秋を期して朝鮮九州地方轉戰の計畫をたてゝゐる事は既報の通りであるが、今秋十月二十日から四日間福岡市春日原球場に於て開催せられる西日本都市對抗野球大會ではこの機會に新京代表として新京倶樂部の參加をぜひとも希望して來たので同倶樂部では出發期日を多少遲らせても出場する事となつた

オリムピツク 東京招致の運命 運命を決する日
徳川家達公電報で委員を激勵

【東京國通】愈々廿九日午後四時ベルリンに於て國際オリムピツク委員總會が開かれる東京、ヘルシンキ、ロンドンカナダと紛糾を重ねる第十二回大會招致を決定すべき運命の日を目睫の間に控へ、日本は朝野をあげて無言必死の應援に湧き立つて居るが、招致委員會々長徳川家達公も情勢逼迫に居堪らず廿九日正午ベルリン委員會に出席する副島道正伯、嘉納治五郎兩氏宛て御努力を深謝し切に御健闘を祈ると激勵電報を飛ばして懸命の應援振りを見せた

忠靈塔參拜 清掃奉仕者增加

新京忠靈塔の參拜者最近漸次增加することは日本國民として誠に喜ぶべきことであるが曩に敷島高女の内桶渡江さん寺島ハツ子さんが夏期休暇を利用して毎早朝境内の除草參道の淨化等の奉仕をしてゐることが本紙によつて報道されるや各方面から絶讚されたがこのほかにも山吹町の岩坂さん、千鳥町の廣田さん蓬萊町の西さん永樂町の富高さん興亜街の李さんも毎朝五時までには參拜、又市内各女學校及附屬地小學校でも日割を定め境内の淸掃を行つてゐる

天皇、皇后兩陛下 廿五日葉山へ行幸啓

天皇、皇后兩陛下には二十五日午前十時四十分東京驛發御召列車にて葉山御用邸に行幸啓遊ばされ皇太子殿下を始め奉り內親王殿下と御對顏遊ばされた(寫眞は宮城前にて謹寫)

"郵政接收の思ひ出"
新京郵政管理局副局長 代谷勝三

郵政接收當日の長春一等郵局のスタンプ

CHANGCHUN 二十五年七月廿六日 九 長春

全滿的郵政封鎖の報あるや交通部は豫定計畫に從ひ郵政、電政等その部內の職員を動員し奉天、哈爾濱の外一、二等局等主要郵局に急派し郵政業務の接收、郵局の再建工作に努力せしめた地方郵局の多くは何れも其の從事員の大部分は逃亡し局舍は門扉を釘つけとし閉鎖せるものもあり、局內は業務用備品等殘れるもの尠く、只持退困難なる金庫の殘存せるものは概ね其の中に滿洲國郵票を收め稀には日附印をも納めてるのがあつた、金庫は殘つても金庫の鍵を持ち去り金庫を破壞したもの多數であつた、接收員として地方に急派された人達は通例滿人職員と同行したが中には通譯もつれず單身で奔走した勇敢者もあつた

而も此等の接收員は責任したばかりで滿洲事情に通ぜざる人が大部分で當時は地方に依つては匪徒跳梁、交通不安の箇處多く身邊の危險も尠くはなかつたが知らぬが佛で平氣で危險地方にも勇敢に往來したものである、一足違ひで匪襲を免れたといふやうな際どい場面もあつた、接收派遣員は現地の關係官憲、民間有力者等の協力援助に依り從事員の採用補充、郵局長の選任等をやつて郵局の復活を措置し分擔地區を巡回し郵政の接收再建工作に努めたのである又滿鐵沿線日本局所在地で郵務の維持、郵局の再開については日本局の協力援助の多かつたのは特筆すべきである

南滿郵區の中心たる奉天の管理局も二十四日限り業務停止翌二十五日は奉天市內の全郵政機關閉鎖、平常五百數十名の職員を包擁する奉天管理局も朝來寂として局內に人影を見ざる位であつた

◇……◇

七月二十六日は午前八時管理局正門高塔の旗竿に高く滿洲國國旗を掲揚すると共に新たなる局員の陣容を整へて窓口事務其他業務を開始したが當時の記錄に依れば第一日の切手賣上高百六十餘圓であつた北滿の哈爾濱でも七月二十六日は五百十餘名の局員中朝來出勤する者僅に數名、殆總罷業の形であつたので急遽人員の糾合を圖り窓口事務普通郵便事務の取扱を開き應急措置を講じ滿洲國郵政として新しく甦生した、斯くて各地とも舊局員の狩出し、郵政經驗者の再用、及郵政從事員の新募に依り漸次人員の充實を圖ると共に業務の整理に努めた、南京政府は郵局封鎖と共に郵局員の總撤退を指令したが支那に引揚服務せざる者は一ヶ月乃至三ヶ月分の退職手當を給するのみで養老恤金の利益を剝奪する事にしたから此の利益關係にも影響されて在滿三千人の從事員の殆大部分は支那に引揚げ郵局は人員及設備とも殆ど空虛になつたのである、之が爲に大部分滿洲人を以て補充し新しい滿洲國郵政は新興の意氣に燃ゆる滿洲人を以て陣容を滿たす事となつたと共に舊局員の逃亡に依り政府は凡四百萬弗に上ると稱せられた養老恤金の負擔を免れるに至つたのである

凡そ大同元年三月滿洲國成立後尚其の領域內に支那の行政機關の存在したるもの郵政の外に鹽務及海關の二者があつたこれ等は對外債務擔保等國際的關係がある爲暫らく其存在が認容されて居たのに過ぎなかつたが鹽務は四月、海關は六月滿洲國政府に接收を了した迄で七月下旬郵政の接收獨立に依り滿洲國は國政諸機關を擧げて政府の統轄下に收むるに至り玆に名實共に完全なる獨立國家の態を具へるに至つたと稱し得るのであつて此の點から郵政接收は滿洲國獨立工作に於ける畫龍點睛に該つたものとして意義ありと云ひ得たであらう(完)

妖魔往來（上映上演）

桃川燕二演　内山鉦太郎畫

二

「これは／＼夕べの先生でございますか、その節は誠に失禮仕りました、先刻よりお待兼ね、さあ／＼どうぞお通りくださいますやう」

奥から紺の暖簾を押分け出てきたおつや。

「お呼立て申して誠にすみません、御挨拶は彼方でいたします、その儘奥へ」

八郎見ると素晴らしいつやの師匠方、これがお志津の親かしらんと思ふ位、金體若作りの質でございます上にコッテリ厚化粧をしたところ、どう見ても二十三四位にしかみえない、八郎腹のうちで、

「お志津の父親は老病といつたがこんな若いのをもつてゐたのでは全快は覺束ない」

枕元際と襟を賦してゐ、とは川柳ぐらゐにはできさうなものだ」おもつてゐるが一向でて參りませぬ、たまり兼ねて。

「これは大層御丁寧致した、お嬢がおみえにならんやうだが、かく御馳走になつた上は一寸お目に掛つて一言の挨拶をしてもどりたい」

「あれまあまだおいでなすつたばかりで碌にお勸めもいたしませぬ、これから私が本氣になつてお合ひをいたします、なに遲くなつたらむさくるしいところですがおやすみになるくらゐの別間はございます、おゆつくりあそばしてくださいまし、娘などはどうでもよいではございませぬか」

「いや左様でござらぬ、實は道場の小野先生も昨夜お送り申したお娘御は變はつたことはなきかとおたづねなすつたくらゐ、就ならお目に掛つて」

師子がこの濁つたのだなと思ひながら奥へ通る、案よりこのおつやが我身に懸想をしてゐるとはおもひません。

座に就て一應の挨拶がすむと茶がでる菓子がでる、煙草盆がでる、肴がでる、膳がでる、酒がくるといふ案排式で下にも置かぬ取扱ひだが、たゞ一つ物足りないのは八郎が思つてゐる者がこない、おしづの顏が更にみえない。

八郎が進んででてきたのもおしづに戀着したからのことでございす、されば兩人各自異つた目的で張つてゐるわけ、盃も兩り八郎も相應の大酒家だがポーツと顏へでる、その醉色のホンノリしたところをおつやは頻りに秋波を送るが八郎とんと感じがない。

繼母とはいへおしづのお袋年より若くみえても八郎よりはぐつと上、八郎が妙な感じをおこさないのはあたりまへだが、お師のセドカシさつたらありません。

また八郎の方ではおづの顏がみたい、ゆふべの禮といふわけなら

「あれさうでございますか、御鄭寧にご親切様、生憎あれは八幡山で氣を打たれた故か、今日は心持が惡いといつてやすんでをります、なにたいしたことはないのでございますから、明日にでもなればお目に掛れます、今ばんは娘の代りに私が御相手を仕ります、さあ一つお盃をくださいまし」

おしづが病氣であはれぬときいて八郎は落膽した。それはその筈ご馳走が目的できたのではない。

八郎は禮をのべ後日を約して立ちもどりました。

おつやにおいては年をとつてゐるしこの道に掛けては却々巧者のものと見え八郎の今はんの様子をすつかりその心を悟つた。

「これは何でもあの男はおしづに迷つてゐるに違ひない、八幡山で何か約束でもしたのではないかさびしいあの山の上から此處迄二人きりできたのだから、互に冗談でもいひあつたのではないか何しろおしづは我儘の際には目の上の瘤、はて何としたものかしら」

8―Z